

環境

『環境』就職・進路相談会2006 in大阪

～ecoなお仕事そろってます～

実施報告書

就職



「『環境』就職・進路相談会 2006 in 大阪」報告書 目次

実行委員長挨拶...p. 3

決算報告...p. 4

当日の様子...p. 5

相談会当日のプログラムと、当日の写真を載せています。

参加者数集計...p. 6

相談会に参加してくださった方々を学年別、大学別に集計しています。

参加者アンケート集計...p. 7 ~ 9

相談会終了後に参加者に答えていただいたアンケートの集計結果です。

カウンセラー事後アンケート集計...p.10 ~ 11

相談会終了後に、学生の相談にのって下さった方々(社会人カウンセラー様)に答えていただいたアンケートの集計結果です。

講演会記録...p.14 ~ 16

相談会 2 日目に講演会を行いました。その記録を掲載しています。あくまで概要ですが、環境就職および就職活動において、ある程度参考になるかと思います。

カウンセラー記録...p.17 ~ 42

相談会当日に各カウンセラー様が学生に話した内容の記録を掲載しています。主には学生がした質問に対する回答が載っています。ここを読んでくだされば、相談会当日に来れなかったり、聞きたいカウンセラーの話が聞けなかった方々に対して、環境就職の実態を知る助けになるかと思います。掲載を承諾されなかったカウンセラー様もいらっしゃいますので、その点はご了承ください。

カウンセラー事前アンケート集計...p.43 ~ 58

相談会開催前に、各カウンセラー様にアンケートに答えていただきました。「学生生活でやっておいたほうが良かったこと」などが掲載されていますので、今後役立つ内容が満載です。ぜひご覧ください。

実行委員長挨拶

報告書を読んでいただき大変ありがとうございます。

「『環境』就職・進路相談会 2006 in 大阪」実行委員長、松浦洋平と申します。

「『環境』就職・進路相談会 2006 in 大阪」は、12月9日・10日に、大阪ATCセンターグリーンエコプラザで行われました。

相談会が終わった日、私はふと考えました。「相談会とは何をもって成功と見なせるのだろうか？」たくさんの参加者に満足していただくことでしょうか。充実した社会人カウンセラーが揃うことでしょうか。実行委員会が何のトラブルもなく運営できることでしょうか。これらはどれも間違いなく重要なことでしょう。しかし最も大事なことは、相談会の目的である「環境就職の実態」を1人でも多くの方に知っていただくことです。

そのためにこの報告書があります。相談会に参加して下さった各社会人カウンセラーが相談会当日に話して下さった内容の記録が、この報告書では記載されています。これを読んでいただくことによって、相談会に来られなかった方にもある程度環境就職の実態を知っていただくことが出来ます。また、相談会には来たが1日に4人までの社会人カウンセラーにしか話を聞けないという制限があるために、話を聞き逃した目当ての社会人カウンセラーがいる方にも、その方の話をある程度概要だけでもつかんでいただくことが出来ます。当然、相談会で実際に話を聞くことには到底かなうことではありません。だからこそ相談会が存在します。しかし、概要だけでもつかんでいただければ何かしらの効果はあると信じております。

相談会のオープニングでの実行委員長挨拶において、「相談会参加者の皆様の中から、数年後の環境就職相談会で社会人カウンセラーになっている方が出てきて欲しい」と私は述べました。しかし相談会の参加者全員が環境就職をしていただく必要はないと考えています。環境就職相談会はいくまで「環境就職の実態」を知っていただくためにあります。ですから環境就職の実態を知った後、皆様が環境就職を目指すかどうかは皆様の自由です。むしろ相談会に参加した後で、環境就職をあきらめたとしてもそれはかまわないと思います。「環境就職の実態」を知ったうえでの決断なのですから。

この報告書を読んでいただき、少しでも「環境就職の実態」をつかんでいただくことを祈ります。

2006年1月20日

『環境』就職・進路相談会 2006 in 大阪 実行委員長
大阪大学4年生 松浦洋平

『環境』就職・進路相談会2006 in大阪 収支計算書

エコ・リーグ(全国青年環境連盟)

(単位:円)

科目	金額	摘要例
収入の部		
参加費収入	217,800	一般参加費の総額
助成金収入	0	
寄付金収入	7,714	協賛金など
繰入金収入	136,000	事務局からの交付金、釣銭の前借り、前年度の繰越金など
雑収入	0	預入利息など
収入合計	A 361,514	
支出の部		
宿泊費	0	宿泊費用(シーツ代も含める)
飲食費	0	食事費、差し入れなど(食事の追加分も含む)
会場費	0	施設費、備品使用料など
保険費	0	イベント保険
消耗品費	8,395	模造紙、画用紙、筆記用具、のり、封筒など
郵送費	0	郵送料(切手を含む)、宅配便など
通信費	0	電話、ファックス、パソコン通信など
諸会費	0	登録料、イベント出展料など
手数料	210	振込手数料など
会議費	0	会場代、合宿の宿泊費など
印刷費	5,673	印刷用紙、版、インク代など
備品費	0	名札、コインケースなど
諸礼金	86,000	講師謝金など
交通費	43,620	出張、会議参加などの交通費
繰入金支出	E 217,616	事務局に返金した金額
雑費	0	その他、分類不可能なもの。
支出合計	B 361,514	
収支差額	C 0	C=A-B (手許にある現金の合計額と一致する)

(参考)実質的な収支差額

収入合計	F	225,514	F=A-D
支出合計	G	143,898	G=B-E
収支差額	H	<u>81,616</u>	H=F-G

相談会当日の様子

タイムテーブル

<12月9日(土)>

11:30~	受付
12:30~12:50	オープニング
12:50~13:10	休憩
13:10~13:50	相談コーナー
13:50~14:00	休憩
14:00~14:40	相談コーナー
14:40~15:00	休憩
15:00~15:40	相談コーナー
15:40~15:50	休憩
15:50~16:30	相談コーナー
16:30~16:50	休憩(アンケート記入)
16:50~17:05	クロージング

<12月10日(日)>

10:00~	午前受付
10:30~11:30	企画
12:00~	受付
12:30~12:50	オープニング
12:50~13:10	休憩
13:10~13:50	相談コーナー
13:50~14:00	休憩
14:00~14:40	相談コーナー
14:40~15:00	休憩
15:00~15:40	相談コーナー
15:40~15:50	休憩
15:50~16:30	相談コーナー
16:30~16:50	休憩(アンケート記入)
16:50~17:05	クロージング

相談コーナーの様子



オープニング、クロージングの様子

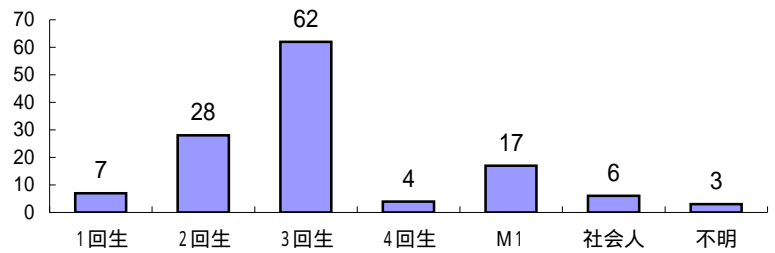


参加者人数

参加者の参加日別人数

9日のみ参加	38人
10日のみ参加	59人
両日参加	31人
合計延べ人数	159人

学年別参加者人数



参加者の所属大学

石川県立大学	1人
大阪市立大学	2人
大阪外国語大学	3人
大阪コミュニケーションアート専門学校	1人
大阪産業大学	2人
大阪女学院大学	1人
大阪大学	12人
大阪府立大学	12人
岡山大学	2人
香川大学	1人
関西外国語大学	2人
関西大学	1人
京都学園大学	1人
京都教育大学	1人
京都大学	4人
近畿大学	5人
高知大学	5人
神戸外国語大学	1人
神戸女学院大学	1人

神戸大学	4人
国際環境専門学校	3人
滋賀県立大学	18人
滋賀大学	4人
島根大学	1人
徳島大学	1人
鳥取環境大学	6人
鳥取大学	2人
奈良県立大学	1人
奈良女子大学	1人
兵庫県立大学	1人
北陸先端科学技術大学	1人
四日市大学	1人
立命館アジア太平洋大学	1人
立命館大学	6人
龍谷大学	5人
和歌山大学	2人
社会人	6人
不明	5人

アンケート集計結果総合

【1】相談会を何で知りましたか？(複数回答あり)

友人・知人からの紹介	59	サークル等のML	11
ポスター	21	研究室内のメール	0
掲示板書き込み	2	去年も参加	5
新聞記事	0	ネット検索	25
mixi	6	その他	5
		無回答	1

【2】参加費について

	1日参加	両日参加	合計
高い	20	12	32
相応	58	16	74
安い	4	1	5

【3】スタッフの対応

良い	73
普通	47
悪い	1

意見・要望(抜粋)

- ・事前申込していたのに名札がなく、謝罪の一言もなかった!!ないのか、忘れたのか分からないけど一言ぐらい謝ってくださいね。
- ・てきぱきと動いていて、同じ学生として見習う点が多いと思った。
- ・受付の手際がやや難。両日・片日の列が分かりにくかった。
- ・誘導の方が持っている案内板の表示をわかりやすくしてほしい。看板・矢印を大きく。
- ・会場が暑く、会場内で飲み物が飲めないのが辛い状況でした。
- ・強いて言うなら、オープニング・クロージングの会場を別のところにするなどしてほしいです。
- ・参加者を廊下に立たせておくのはちょっと辛かった。また、当日資料となったカウンセラーのプロフィールは、もっと前日からじっくり見たかったです。

【4】HPは役立ったか？

おおいに役立った	93
普通	37
役立たなかった	0

意見・要望(抜粋)

- ・もう少し早くカウンセラーの方の来られる日程と業種がわかればよかった。
- ・時間はたくさん頂いたのですが、それでも足りないくらい楽しかったです。
- ・環境に対してやりたいことが決まり、分野を狭めていこうとした段階で、視野を広げるチャンスをもらいました。
- ・大阪駅とか京都駅とか主要な駅からの行き方が知りたかった。
- ・アクセス方法がすぐリンクできるともっと良かったと思います。
- ・参加企業を申し込みの段階で具体的に知れる方がありがたかったです。
- ・5~6人で机を囲んで話すことなどを、気軽に話せることをアピールすべきです。

【5】企画について(抜粋)

非常に不満	0
不満	2
普通	17
満足	30
非常に満足	9
無回答	28

- ・何がなんでも環境の企業に入ろうと思うのではなく、むしろ自分で企業に入ってから開拓していくこともありなのだと思います。
- ・けっこう内まで踏み込んだ、なかなか僕の今までの就職への概念を崩すような話が聞けて面白かったです。
- ・今までのセミナーでは教えてもらえなかった情報や、自分が聞きたかったことについて的確に教えて頂いて大変ためになった。
- ・自分が思っていた事の再認識と、新たな視点で就活をしていけるきっかけになった。
- ・環境業界についての詳しい知識が細かく説明されていてよくわかりました。
- ・初めての相談会でどんな事を聞けばよいかあまり分からなかったので参考になった。
- 就職活動の際に有利になる事、企業が求めている能力など、これからの就活が本番の身にとても役立った。
- ・今、進学か就職か悩んでいる状態ですが、「なぜそうしたいのか」をしっかりと考えていないことに気づきました。具体的に今何をすべきか、自分に何が足りないかを考える良いきっかけになり良かった。
- ・自己分析の必要性や、環境を仕事にするということはどういうことなのかが分かって良かったと思う。
- ・就活に対しての勉強になったが、もっと具体的な提示をたくさんしてほしい。
- ・就活において環境に関する知識や資格はいらぬんだと分かり良かった。それ以上に大切な事は、「自分」を知ることであると代わったので、これから自分というものを知る作業をしていきたいです。
- ・どのような環境の中でも、環境の仕事ができる、自分の意識次第だということを忘れずに、広い視野をもって就活したいと思いました。

【6】聞いてみたい企業・業種

環境コンサル、林業、植物園、博物館、学芸員、医療関係、樹木医、観光、気象、スポーツビジネス、教師、食料品メーカー、繊維、化学メーカー、ハウスメーカー、建築、電気メーカー、エネルギー、化粧品メーカー、産業廃棄物、リサイクル業者、外資系、NPO/NGO、国家公務員、国交省、経済産業省、地方行政、教育委員会、国連組織、芸人(環境落語)、アナウンサー、オーガニックカフェ経営者、農業、ゼネコン、弁護士、金融関係、マスコミ、出版、商社、インテリア系、レンジャー

【7】環境就職の実態は知れましたか？(抜粋)

- ・どこでも環境に関する事はあろうと思うし、企業などの環境に対する姿勢と意欲が分かってよかった。
- ・今までもっていたイメージとは違うものも多く、新しい発見ができた。
- ・環境就職の実態、それは世の中の全てが自分の行動次第で「環境就職」になり得るんだと分かった。何をしたいのか、どんなことに夢中になれるかがいかに大事かわかった。
- ・少人数でカウンセラーの方々とお話ができたので聞きやすかったし、就職以外の話もできてよかった。
- ・企業やNGO・NPOなどの違いをよく理解できた。
- 漠然と環境の仕事をしたと考えていたので、もっと具体的に考えることができるいい機会になった。
- ・HPなどからだけでは分からない中身まで聞ける機会は貴重だと思います。
- ・本を通して見るより、ご本人の言葉を聴くほうが実感が湧く。
- ・カウンセラーの方々がこちらの質問に対し、ざっばらんに丁寧に回答していただけたので。
- ・どのように自分の希望している仕事に就けるのか？どのような勉強、活動色々知る事ができ、良かったです。
- ・実際に企業で働いている方の話を聞く事ができ、具体的な仕事内容などが分かったと思います。
- 答えづらいだろうといった質問にも、会社の一員として、また個人の思いとして話して下さったおかげだと思います。
- ・環境といっても綺麗な仕事ばかりでないことや、イメージと大きく違うところがたくさんありました。
- また、色々な仕事があり、就職活動を行う上での視野が広がりました。
- ・知ることができました。普段出来ない話(メーカー内での環境の仕事など)が聞けて良かったです。
- ・環境に関わる仕事はマイナーのものだと今までずっと思っていたのですが、相談会に参加して、考え方が変わりました。上手く言えないのですが、楽しく就活できる気がします。
- ・出来ました。どこに行っても、「人との繋がり」は大切だといわれました。今後大切にしていきたいです。
- ・環境の仕事と人生の勉強が両方できました。
- ・幅広い分野の方にお話を伺ったが、どの方も共通している部分が多かった。
- 熱意・軸となるものをしっかり持って、実力をつけていけば、どこでも環境の仕事は出来るとわかった。
- ・はい。環境就職は考えて行動を移せる人でなければ、出来ないと思いました。
- 新しい企画を考えて未来の事も見つめている方々ばかりですばらしかったです。

【8】感想(抜粋)

- ・違う業界の方々とお話出来てよい機会でした。もう一度自分が出来ること、知りたい事を見直し、進路を考えた。
- ・これからの就活にあたっての指針が見えた気がします。ありがとうございました。
- ・もっと多くの人に話しを聞きたいです。折角参加して頂いている企業さんにA4一枚程度で話したい内容を文章化してもらえないだろうかと思うくらい他の企業が気になります。
- 参加者同士でレボしあうのもよいかも。そうすれば参加者同士の交流も生まれるし。
- ・とても良かったです。何より多彩な社会人の方々からお話しを聞けるので、少しでも環境に興味のある人にはとてもよいイベントだと思います。3回生、M1でなくとも参加の価値がおおいにすると感じました。
- 広報対象を大学生全般にしても良いと思います。来てよかったです。
- ・本当に参加してよかったですと思います。環境就職についてさらに興味が湧いてきました。勉強になりました。
- 去年から来ていればよかったです。今日学んだ事をこれからの就職活動に活かして行きたいと思っています。
- ・この相談会に参加して漠然としたイメージがよりハッキリしたものになりました。
- ・カウンセラー、参加者の皆様とも、熱い思いを持っていらっしやるのを感じとても勇気付けられる思いを感じました。
- ・これからもっと色々な情報を集めていこうと思えた。この時期にこういうもの参加できてよかったです。
- ・これから就職活動をするモチベーションが非常に上がった。また、社会人の方と話す機会が与えられてよかったです。
- ・自分の知らなかったことについて知れたし、また次へのステップへ繋げられる発見があってよかったです。
- ・今まであまり興味がなかった業種にも環境についての事業があるということが知れて知識の幅が広がった。
- ・雰囲気も和やかでお話しやすかったです。これだ！という職業が見つかりました。
- ・普通のイベントではこんなに環境に関する話を聞く事はできないのでとても参考になりました。
- ・社会人として尊敬できるような方ばかりでとても刺激になった。両日参加して目指す方向が見えてきた。
- ・思っていた以外の方向から刺激があった。人との出会い(横の繋がり)もあったので感謝します。
- ・環境系の仕事について、いろいろ話が聞けて良かったです。おもしろい話ばかりで楽しかったです。
- これから環境に関する…というコンセプトで仕事を選ぶ上で沸くが広がりました。

カウンセラーアンケート集計

相談会終了後に、相談会に協力して下さったすべてのカウンセラー様を対象に、アンケートを行いました。両日参加のカウンセラー様には、11日にまとめて回答していただきました。その結果、有効回答数は30名分でした。質問は択一式、および自由記述式の2種類です。

1、相談会に参加されていかがでしたか

- とても良かった・・・24人
- まあまあよかった・・・6人
- 普通・・・0人
- あまり良くなかった・・・0人
- 全くよくなかった・・・0人

[自由記述欄]

- ・ 毎年参加していますが、毎年学生の意識が具体化しているので今後が楽しみです。
- ・ 事前アンケート、もう一つ、具体的な質問があっても良いのではないですか？
- ・ 学生の方々、社会人の方々と話す機会がなかなか無いので凄く刺激になりました。ありがとうございました。
- ・ 社会人経験もまだ浅いながら、学生さんとお話することで、自分もリフレッシュされ、刺激になりました。
- ・ 昨年よりもより広く、深く意見交換が出来ました。とてもプラスになりました。
- ・ 自分を見つめなおす機会となった
- ・ 学生にパワーをもらった
- ・ 若い人達の環境に対する気持ちを聞くことができ、力をもらった。いつか学生のために貢献できればと思っていたので、その機会をもらえて感謝しています。
- ・ 今現在生きる人と真剣に話し合い出来てよかったです。
- ・ モチベーション高い子達が多くてよかった
- ・ 参加者に説明することで私の今の仕事を再認識してもらいました
- ・ いい学生ばかりでした。人生にプラスになる言葉を残せてたら幸せです。
- ・ 説明、質問対応で一応理解していただいたと思うが、本当に役立ったのかと思うところあり、(報告書の評価は全体に対してなので)
- ・ 学生の意識・疑問を感じる事ができる貴重な機会と考える
- ・ 学生さんだけでなく、カウンセラーの方々も含め、多くの人の話を伺えて、新たな発見がありました

2、ATCグリーンエコプラザは開催場所として

よかった・・・19人

よくなかった・・・1人

どちらともいえない・・・10人

3、実行委員会スタッフの事前対応は

とてもよかった・・・23人

まあまあよかった・・・6人

普通・・・0人

あまりよくなかった・・・0人

全くよくなかった・・・1人

4、当日の受付スタッフの対応は

とてもよかった・・・22人

まあまあよかった・・・8人

普通・・・0人

あまりよくなかった・・・0人

全くよくなかった・・・0人

5、当日、受付以外のスタッフの対応は

とてもよかった・・・24人

まあまあよかった・・・6人

普通・・・0人

あまりよくなかった・・・0人

全くよくなかった・・・0人

6、一回の相談会の時間(40分)については

とても長い・・・0人

やや長い・・・4人

ちょうどよい・・・24人

やや短い・・・2人

とても短い・・・0人

7、一日の相談会の回数（4回）については

多い・・・4人

ちょうどいい・・・26人

少ない・・・0人

8、学生と話して感じたことをお書きください。

特に学生に足りない視点・考え方があればお書きください。

- ・ 温度差がある。思ったよりもしっかりしてる子が多い。これから mail 等、どれだけ踏み込んで来るか
- ・ 話すとよく考えているし元気もあるが、見た目には少し元気が無い
- ・ 物づくりをしたい学生が何人かおられました。大学でのフィールドワーク体験等はあるが、物づくり体験の機会が無いのでそのようなインターンシップ制度が数多く取り入れる大学などがあればと思いました。
- ・ 環境就職進路相談会という相談会の名前で来場してくださっているせいか、環境が全てビジネスになりうると考えているところが多かったのではないかと思います。
- ・ 環境の視点からさらに世の中の仕組みへ、目を向けてもらうとご自身の可能性が広がるのでは？
- ・ （足りないものは）真心だと思います。既に自分から活動をされていて、すばらしいと思います。今の気持ちを今後もつなげてほしいと思います。
- ・ がつがつしている感じが少ないかなあ・・・
- ・ 問題意識か主体性がちょっと足りない方が多い気がしました。話を聞こうという受身ではなく、質問くらい考えてきてほしい。
- ・ 1回生や2回生など、早い段階から参加されているのはよいと感じた。
- ・ 毎年元気をいただき、ありがとうございます。職業を知る機会をもっと低年齢化すべきですね。
- ・ 自発性ですかね。ある人もいるんですが。
- ・ 真面目な子が多かったなーと思いました。
- ・ 出来ればあとのフォロー（メール）はもっと積極的になってほしい。本当に理解してくれたのかどうかわかりにくい。
- ・ こういう機会だし、もっと積極的に質問など発言があってもよかったです。
- ・ 会社の場合、どのような会社なのかの情報が少ない分、学生もしっかりとした質問等の準備が難しいと感じました。一部受身的な人もいた。ただ、何とかしたいという気持ちは十分に感じたので、もっといい方向に進めていけばと思います。
- ・ 自分の心の思ったことをそのまま話せる人と話せない人がいたので自分の思いや考えを先ず自由に出してもらったら深まるなあー。

- ・ 一人ひとりがしっかりと思いを持っているので、もっと一人ひとりとしっかり話したいと思いました。足りない点は特にありません。
- ・ 自分の力を限定させていたり、～しないといけないと消極的な考えのある人がいた。もっとポジティブに考えましょう。
- ・ 熱意があれば十分です。
- ・ 「就職とは」から話を始めたが、就職活動に対する理解がまだ不十分 35 年前の自分はもっともっとひどかったので進歩しているか。
- ・ 皆さんとても熱心で、こちらかがタジタジでした。しっかりした考えを持った方が多いと感じました。
- ・ よく勉強していた。ただ、理論的になりすぎないように。
- ・ 逆に勉強になった
- ・ どんなことを知ろうとしているか、事前にまとめておくよかった
- ・ 自分が何をやりたいのか、真剣に考えた経験が不足している
- ・ 積極的な学生が多かった
- ・ 何を聞きたいのか、あらかじめはっきりさせておいてほしかった
- ・ 視野の広がりがほしい

9、次回もこのような機会がありましたら

協力したい・・・28人

協力したくない・・・0人

どちらもいけない・・・2人

集計結果報告は以上です。

講演会

「『環境』就職・進路相談会を10倍活用する方法」

エコ・リーグ キャリアサポート部 小林 功英氏



テーマ1:自己分析とは

まずは自己分析をする前に、何故就職したいのかを考えてみよう。進路が決定する事即ち就職することだと思いついていないだろうか？あなたが様々な進路の中から就職を選んだ理由こそ、これから就職活動を進めていく上で気持ちの支えとなるだろう。

それでは、自己分析について考えてみよう。そもそも**自己分析は何故必要なのか？**

社会的背景として、求める人材像・変化の激しい時代、雇用形態の変化、働く環境の変化(女性・介護・少子化)、ということが挙げられる。このような社会状況の中で面接官が知りたいことは、あなたがどれだけ優秀かということではない。**あなたがどれだけ自分のことについて分かっているのか、ということなのだ。**

自己分析の3つの要素は、

興味(やりたいこと) **能力**(できること) **価値観**(やるべきこと) である。

では、普段から行える自己分析とはなんだろうか？

output(自分のことを話す)ことの訓練

本を読むなどして知識を得ることはできるが、自分をPRすることができていないことが多い。

質問にどんどん答え、outputしてほしい。

普段から**「何故この行動・選択をしたのか」**を問い続けること

例えば、映画を見て感動するシーンは人によって違っている。自分が何故このシーンに感動したのか、過去に何があったからなのか、どんな価値観があるからなのか探してみる。

長所、短所など自分の性格は**「ありのまま」**を受け入れること

短所がないから良い訳ではない。自分の目線での自分を受け入れることが必要なのだ。

テーマ2:環境の仕事とは

仕事とは、「誰か(お客さん)」に「何か」をして「対価」をもらうこと。自分のやりたいことでは趣味と同じである。

環境の仕事とは、お金を払ってでも環境をよくしたい人がいなければ出来ない。

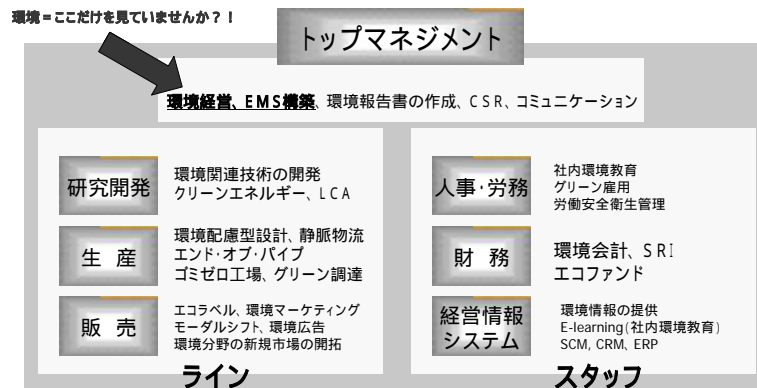
それは、「誰に」「何を」「(どう)する」というイメージが必要なのだ。

「誰に」というのは、**環境に配慮したい人**。行政・企業・消費者と大きく3つに分けられる。

「何を」を考えるには、「環境業界」よりも**既存業界の仕組み**を知ることが大事。環境の商品は同時に既存の業界から生まれた1つの新商品であるからだ。自分の興味ある業界本を読んで、必要があれば環境報告書やCSRレポートを読んでみよう。

「(どう)する」とは、**その商品をどうしたいか**ということであり、つまりはどこの部署に配属されるかということである。このことは自分の仕事に対する影響が大きい。

また環境活動は、「環境部」ではなく、現場(各部課署)で行っている。



例 企業の環境部

環境部は、環境経営の司令塔である一方、お金を稼がない部署として他の部署より楽に思われがちである。またデスクワーク中心で、苦手な分野がない程に多くのことを知っていないといけない。

例 環境コンサルティング

コンサルティングとは、何をしたらいいかわからないところを実現させることが仕事である。

カッコいいイメージのある仕事だが、実情はプレゼンテーションが1%で残りはほとんど資料読みに時間を割いているという。信頼されないと仕事が出来ないなので、お客様本位の仕事である。

環境就職には以下の2種類があると考えられる。

リニア型(環境マインドのある学生が環境マインドのある企業に就職する)

クロス型(環境マインドのある学生が環境マインドのない企業に就職し、入社後変えていく)

クロス型の環境就職をするのであれば、「仕事の先に環境への想いがあるか」が重要！

テーマ3: 仕事を知る上で有効な質問とは

個人の想い系

質問のポイント: 想いや実感を知りたい。仕事のやりがい、入社動機。

例: 今の職業に就いて、自分の描いていたことは実現できているか？

環境部課署関連(あるいは他部署の情報)系

質問のポイント: 環境部はどんな仕事か。配属はあるのか。

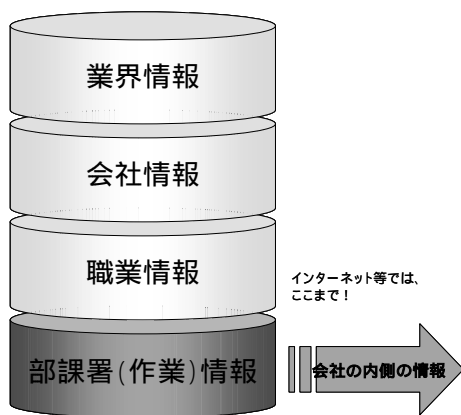
例: 環境に関わる社員の方の詳しい業務内容。環境部門での新卒採用はあるか。

業種・職種を知りたい系

質問のポイント: 具体的な分野について。業界の今後について。

例: 環境教育で食べて行きたいのですが、その為にはどのような手段があるのでしょうか。

環境事業(リサイクルなど)をメインとしている企業は今どうなっていくのか知りたい。



普段行っている作業で、割かれる時間の多いことは？
 創造性のある作業、単純な作業、やっていて苦にならない作業は何ですか。
 突発的に生じる作業で多いものは何ですか。
 職場の雰囲気はどのようなものですか。
 会社をやめたいと思った瞬間とその理由は？
 職場で(自然と)身に付く知識・技術・情報
 獲得できる人脈の種類(業界の人)
 社外の人と話す機会は？
 社外の人との話で興味を持った会社
 退社後の飲み会の数(プライベートは除く)
 話の内容がよかった講演(ジャーナリスト、経営者等)
 仕事の具体的なストレス
 仕事をやっていて、よかったと思うとき

テーマ4: 求められる能力とは

実行力 実現力 行動力 好奇心

まずは積極的に全てのことを吸収しようという姿勢、どんな困難があってもゴールまでたどり着く「実現力」は、「何かの能力や心構えがあればいい」というより、その人の志の高さが決め手となる。

別な言葉で言えば、目的意識と覚悟。

一方で、間違えたと感じたら、素直に認め考えを修正する「柔軟性」も非常に重要である。

環境分野でも、学生に求められている能力や意欲の本質は変わらない！

できるだけ社会人の話を聞き、自分の意見を言うこと！

さいごに

環境問題に関心があるならば、ボランティアなどで実際に試してみるスタディツアーに参加するのがおすすめです。頭で考えるのと実際に行動して見るのでは説得力が違います。あと就職活動で、環境問題に関して、この会社で何をしたいのか？何故したいのか？ということ掘り下げて考えて下さい。

環境という観点は、今後多くの企業において大きな要素の一つとなると思います。たとえ仕事が直接環境に関係がなかったとしても、省エネルギー、リサイクルなど環境問題は一人一人の生活そのものに密接な関わりがあります。どんな企業に就職しても、一人の社会人として、いつまでも環境という観点を持ち続けてくれればと思います。

「環境の仕事が待っている職場」なんてありません。自分で作り出すしかありません。そういう意味ではすべての職場が「環境の事をできる職場」と言えます。環境問題を解決・改善させたいのであれば、社会を変える勢いで、まずは会社から変えていきましょう。自分が正しいと思う事をやり続ければ、環境の仕事ができるようになります。

カウンセラー記録...p.17～42

相談会当日に各カウンセラー様が学生に話した内容の記録を掲載しています。主には学生がした質問に対する回答が載っています。ここを読んでくだされば、相談会当日に来れなかったり、聞きたいカウンセラーの話が聞けなかった方々に対して、環境就職の実態を知る助けになるかと思えます。

掲載を承諾されなかったカウンセラー様もいらっしゃいますので、その点はご了承ください。

プロフィール

氏名(ふりがな)	いずみ こうじ 泉 浩二
会社・団体名、所属部署	里山保全活動団体「遊林会」 河辺いきものの森 ネイチャーセンター
仕事内容	・体験・環境学習サポート 幼稚園から社会人まで、森を訪れる人に里山の魅力を伝える仕事。 子どものへの対応が多い。子どもたちに里山の自然を伝え・体験させること ・里山保全活動 里山は木を伐っていた場所。里山での保護とは木を伐ることと同意。口と手を動かす。 ボランティアさんのバックアップ。 ・HP作成 ・ネイチャーセンター展示作成 ・その他
参加者へのメッセージ	環境の関わりといっても様々なアプローチがあると思います。 自分なりに、自分と環境との関わり方を見つけてください。

記録

質問:仕事の収入は?	回答:NPOの給料だけ。副業でも2万円くらい。NPOでは稼げない。収入が良いのは公務員(林業系など)。ただし、仕事は選ぶことはできない
質問:どういう経緯で今の仕事に?	回答:水質の勉強をしていた大学時代。研究したりない&環境保全の仕事がないので大学院へ。知り合いから「NPOの募集があるよ」と言われ、紹介で入る。「つながり」を大事にしていればチャンスがある。またはそういったチャンスをものにしないと、こういった仕事につく機会はなかなかない。または自分で飛び込むか。
質問:遊林会の人数は?	回答:有給職員3人(泉さん、事務員を含め2名) あと、市の職員1人。あとはボランティア。(3人で子供150人の相手をすることもある)
質問:(仕事で)切った木は?	回答:新やキノコのほだ木など。 主に販売・ネイチャーセンターの薪ストーブ・NPOの料理・焚き火競争に使用する
その他メモ	インタープリターの方法・人に伝えたい事はなに? NPO:人数が少ないので、仕事は他種・雑用も多い。またNPO法人を名乗っても、実際に活動していない・活動自体がうさんくさいという団体もある。見極めが大切。 世間一般のサラリーマンの給料が欲しければ、この仕事はむきません。 その他、質問が多かったキーワード 自然が好き・関わる仕事がしたい・森林・関わり・生き物・農業・緑地・地域・外来種等

プロフィール

氏名(ふりがな)	かくの あやこ 角野 綾子
会社・団体名、所属部署	NPO法人 JAE(日本教育開発協会) 学校教育事業部 (2005年まで、UFJ総合研究所勤務)
仕事内容	(現在:JAE(日本教育開発協会)) 「夢を描き、社会で実現できる子ども達」を育むため、学校と企業・地域の協働型授業をコーディネート・実践。(キャリア教育の授業企画・実践、環境教育のプログラム企画・実践等) (以前:UFJ総研) 環境コンサルティング(環境政策の提案、調査報告書作成等)、 環境関連のワークショップ(環境教育、まちづくり)等
参加者へのメッセージ	学生の間は、自ら壁や限界をつくったりしないで、いろんなことに果敢にチャレンジして、 すばらしい仲間を見つけてください*

記録

質問:学生時代はどんな活動をしていましたか?	回答:大学時代に立ち上げた環境NGO「Global Eyes」の活動で、中学校へ環境学習の出張授業などをした。また、「エコリーグ」の活動で自転車きゃらばんなどに参加した。
質問:喜び・手ごたえは?	回答:シンクタンクでは、NGOのメンバーとして活動していたときには知ることができなかった「政策」という視点から環境問題を見つめることができよかった。現在の教育の仕事では、毎日子どものダイレクトな反応が実感できるのが楽しいしやりがいになる。
質問:学生時代の体験は今に繋がっているか?	回答:学生時代になにもないゼロの状態から企画を立ち上げ、形にしていた。その経験は今でもとても役に立っている。また、そのときに知り合った友人は今もかけがえない仲間である。
質問:シンクタンクから転職するときどんなことを考えた?	回答:シンクタンクでは仕事にやりがいを感じ、職場の方々にも恵まれていた。一方で、教育の現場に身を置き、ダイレクトに反応を感じたいという思いを強くもつようになった。
その他メモ	シンクタンクの業務を対象で分けると、企業と行政に分けられる。角野さんは行政対象の仕事(環境に関連する計画立案のサポート等)をしていた。その仕事を通して、もっと多くの人が環境問題など社会の出来事に興味をもち、自分の問題ととらえて行動に移すべきと実感した。そのためには小さいころからの教育が重要と考え、今の仕事につながる。

プロフィール

氏名(ふりがな) しばた まさあき
柴田 政明

会社・団体名、所属部署

株式会社 エイワット

仕事内容

環境・エネルギーコンサルティング業務

1. 自治体、企業、教育機関等の環境エネルギーソリューション企画、事業可能性調査、事業化
2. 新エネルギーシステム設計・開発
3. 環境・エネルギー事業立上

参加者へのメッセージ

未来はまだ何も決まっていません。皆さんがきちんとした未来の絵を描けば、かならずそれは実現します。この機会にたくさんの先輩、後輩の方々とコミュニケーションをとり、自分の未来を創造してみてください。それでは、会場でお会いするのを楽しみにしています。

記録

質問: 新エネの設計には専門技術が必要か?

回答: 知識が無くても、やろうと思えば出来る。やる気を持つ。
何か一つ得意なものを持つこと。

質問: コンサルティングは幅広い?

回答: 物はいきなり売っても売れない。事業化するものが必要。
調査だけなら新聞記者と同じ、どのように具現化するかが大切です。

その他メモ

- ・ものづくりは100%の精度を求められる仕事。
- ・始めは機械加工の仕事をしていた。二代目として技術をマスターした。
- ・その後、1997年に、エコツアーで、デンマーク、モナコ、ドイツに行き感銘を受ける。
- ・帰国後、新エネルギーはビジネスになりにくかったが、エコロジーに興味を持つ人たちとともに行動してきた。
- ・エコロジーをカッコよく進めていきたい。

プロフィール

氏名(ふりがな)

おおにし みちたか
大西 道隆

会社・団体名、所属部署

大阪ガス株式会社 情報通信部

仕事内容

- ・気象/エネルギー等のデータ分析
- ・上記データを用いた現場支援など

参加者へのメッセージ

まだ若手ですので会社、業界全体、就職活動などについても気軽にご相談下さい。
趣味で山登りをしています。写真は今年チャレンジしたマッキンリー山最終キャンプよりです。

記録

質問:街づくりを行うときには、建物の配置も具体的に決めたほうがいいのですか？

回答:建物同士の相性があるので決めたほうがいいはず。相性とは発電機の排熱などを融通する上で効率がよくなる組み合わせ。また、今までの都市開発では空気や風の流れがあまり考えられていなかったが、エネルギー消費(特に夏場)を抑えるためには、風の通りの良い街の設計などが重要。

質問:気象学を、実際の仕事でどう活用されていますか？

回答:エネルギー会社の売り上げは、気象に影響されやすい。
将来の気温を予測することで、需要予測が出来、環境負荷とコストの低減ができる。
また、仕事で知り合った人たちとボランティアで、環境出前教育をしたりもしている。

質問:就職活動をどう進めましたか？

回答:まず、インフラ会社を受けようと決めた。学生時代に途上国をたくさんまわって、「モノ」がなくても人は心豊かに暮らしていけると感じ、「モノづくり」よりもむしろ人々が心豊かに暮らせる「しくみづくり」をやりたいと思ったから。「しくみづくり」をするためには地域で生活する人に最も近い立場のインフラ会社が適している。インフラ会社といえればかたいイメージがあるが、大阪ガスは「新しいこと」や「色んな事」にチャレンジできる'変な'会社だったので入社を決めた。

質問:どんな後輩に入社して欲しいですか？

回答:自分で考えて動ける人。またバイタリティのある人。
ガス・電気自由化など変化の大きい中、これまでの考え方で言われたことしか出来ない人はNG。

その他メモ

大阪ガスの環境事業は大きく分けて3つ

1. 都市ガスそのもの
重油を天然ガスに替えてもらうだけで環境に貢献できる。
2. エネルギーを無駄なく使う ココがこれから大きくなっていく。
例えば、コージェネレーション。自家発電にすることで、その排熱を無駄なく利用できる。
街全体でコージェネの排熱を融通すれば、より無駄がなくなり環境に貢献できる。
3. 社会貢献
環境教育や植林など。

プロフィール

氏名(ふりがな) たなか たかゆき
田中 孝幸

会社・団体名、所属部署

掲載不可

仕事内容

電気店に対するオール電化販売提案

参加者へのメッセージ

今ではほとんどの組織が環境のことを重要視しておりますが、環境事業のみで組織が成り立っている組織はほとんど無いと思います。就職する企業・団体を選ぶ際は、環境以外の要素もじっくりと観察し、自らの目で判断していただければと思います。

記録

質問: エネルギー(オール電化)を扱っている会社は環境就職になりますか?

回答: 企業のやっていることは、実際に商品売っているノルマなどもあり、なかなか環境の仕事が出来るとは言えない。

質問: 入社して3年は、実際に環境の部署で働けていないが、
仕事を続ける上でのモチベーションは?

回答: 環境の仕事は出来ないが、色々な難しい(プロジェクト)仕事があり、それをこなしていく中で、自分が成長できることが楽しい、やりがいがある。

質問: 大学時代にやらなければよかったことは?

回答: バイトをやらなければよかった。

質問: 大学時代の環境問題への思いが薄れないか?

回答: (学生時代)今強い思いを持っていれば3年くらいでは忘れない。

プロフィール

氏名(ふりがな)	じんたい さくら 神代 沙紅良
会社・団体名、所属部署	(株)星野リゾート 総務ユニット
仕事内容	採用担当。簡単に言うと、「こんな仕事一緒にしてくれる人、この指とまれ」という仲間集めの仕事です。採用マーケットの分析、計画、実施、フィードバックまで一通りの流れを担当させてもらっています。スタッフが働きやすいようにサポートするのも大事な仕事です。雑用も何でもします。その他、社内で気になったことはできるだけ口出しするようにしています。
参加者へのメッセージ	たくさんの会社、たくさんの人と出会い、大いに悩んでください。そして一度決めたら、それが最初に希望していた仕事であれ違う仕事であれ、まずは「腹をくくって」、「心を込めて」仕事をしてください。やってみなければわかりません。それから、「面白い仕事」は用意されているわけではありません。「仕事を面白くする」のはみなさん自身の前向きな姿勢です。そうすれば、必ず次が見えてくるはず。がんばって！

記録

質問:なぜ今の仕事を選んだか?	回答:大学時代、インターン、旅館再生プロジェクトに参加。 楽しそうに仕事をしていたのが印象的。(組織形態がフラット、新しいことをやる) まだまだ未完成の会社だから、出来ることがたくさんありそう。(HPとか)
質問:今やりたいと思ったことを採用してもらえる?	回答:やりたいと思ったことを提案するのはとても重要。 でも、実際に採用してもらおうと思ったら、皆を納得させる必要があるので、根拠を持って、 企業としてのメリットも示した上で提案することが採用されるコツ！
質問:昔から住んでいる人(会社VS地元住民)の気持ちになったらどう折り合いをつけるか?	回答:新しい開発をする事は殆どない。 昔開発されていたところを再生させる(今は痛々しい所が多い)
質問:地域が活性化すると、ゴミが増える? そうしたら企業だけで対応出来る?	回答:企業だけでやる、というのではなく、自治体と一緒にやるしかない。 でも、まだそれ以前に地域活性化自体していないのが現状。 ちなみに、野生動物の生息地域が隣接する軽井沢では、星野リゾートの子会社が開発したゴミ箱が自治体に採用されたケースはある。
質問:やりがいを感じることは?	回答:社会に出て、仕事をする面白さ・醍醐味を教えてもらった。 より多くの人が、楽しくやりがいを持って仕事をしていける会社にしていきたい。 今の会社はそれが出来る。その仕組みを作っていきたい。

プロフィール	
氏名(ふりがな)	まきの あさこ 牧野 麻子
会社・団体名、所属部署	大阪ガス ガス科学館
仕事内容	・天然ガス・科学・環境に関するご案内 (次世代の校外学習、一般団体・海外のお客さまなど) ・科学館の運営業務 (総務業務・経理業務・受付業務・広報業務など) ・出張授業(天然ガス・環境問題) ・イベント開催
参加者へのメッセージ	自分の性格を把握して適した職に就こうとするのではなく、「環境問題への取り組みを続けていきたい。」という明確な目標・意思を持って職に就くことが大切だと思います。私はそれによって環境に関する業務を任せられたりそれに即した仕事をする人との出会いがあったりしました。社会人3年目ですのでみなさまに学ぶことも多いと思いにしています。これまでの取り組みや今後の目標なども含め、色々な情報交換をさせて頂きたいと思います。
記録	
掲載不可	

プロフィール	
氏名(ふりがな)	おおまえ よしかず 大前 慶和
会社・団体名、所属部署	滋賀県立八幡工業高等学校 環境化学科
仕事内容	授業・実習 教材研究 クラス担任 部活動指導 校務処理
参加者へのメッセージ	お役にたてるかわかりませんが、1つの事例として話し合います。
記録	
質問: 滋賀県から助成があって、環境化学科を作ったのか?	回答: 県に要望。(滋賀県から特に助成なし) 環境のことを勉強させるためには、「化学」をベースにすると取り組みやすい。 企業からのニーズが少ないため、直接就職に繋がっているわけではない。「いつか役に立つ」という視点で教育。
質問: 「環境」が勉強したくて入学する学生が多い?	回答: 少ない。高校の中で選択肢の一つとして教えている。(環境の基本的な事項)
質問: 1年生より3年生の方が意識高い?	回答: 携わっていくにつれて意識が向上する。大きく成長する生徒もいる。 ただし、同じ活動をして音も上げる生徒もいる。 別の環境教育の方法を考えていく必要がある。
質問: 学校によって、環境教育の行いやすさは異なる?	回答: 学校のスタイルによって、環境教育がどれくらい出来るか異なる。先生になることが出来れば環境教育が出来るというわけではない。ただし、担当すると負担が大きくなる。(自分の科目以外にも担当することになるから) 始めはボランティアとして取り組み、学校のアピール部分に変わることもある。
質問: 実際にどのような授業を行っているのか?	回答: ・グローブ活動 フィールドに出て身近な水質を調査(分析技術の活用) ・バイオマス(新エネルギー)BDF。 ・小学生との交流活動、イベントでの環境啓発活動。
その他メモ	・「化学」をベースに環境のことを考える・取り組む(化学は環境と繋がりやすい) ・雑用が多いので、楽しくないと出来ない(教科外の活動は負担がより大きく、好きでないと続かない。) ・総合学習の中で環境教育が行われることが多い。理科の先生が担当するとは限らず、学校によって様々。目立った取り組みというよりは、各学年で少しずつ取り入れていく形が多い。 ・いろいろな問題で世間に叩かれやすいが、やりがいはある。(生徒の成長が楽しみ) ・給料は上がらない(厳しい...) 成果 給料

プロフィール	
氏名(ふりがな)	おくの ひろのぶ 奥野 博信
会社・団体名、所属部署	大阪府 事業所指導課
仕事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・アスベストが昨年より問題になったため、法律及び条例に基づき、解体現場への立入検査や指導を行うことで、解体時の大気中へのアスベスト飛散を防止する。 ・一般的なアスベストに関する問い合わせに対し、対応する。 ・苦情があれば現場対応を行い、住民の不安を解消する。 ・府民や業者に対し、規制の内容について分かりやすいパンフレットを作成する。
参加者へのメッセージ	どんなことでも無駄なことはないと思います。必ず自分の糧になると思い、何事にもチャレンジして下さい。
記録	
掲載不可	

プロフィール	
氏名(ふりがな)	いちい りえ 一井 里映
会社・団体名、所属部署	環境省自然環境局
仕事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・法律を改正する仕事(今の私の担当) ・世の中でどうということが問題になっていて、法律をどのように改正したらよいかを考え、それを「内閣法制局」というところに説明し、法律内容を決めた上で国会で審議をしてもらうという流れです。
参加者へのメッセージ	あまり難しく考えず、いろんなことに興味を持って、いろいろな職業を見て、実際その職業の人に話を聞いて・・・その結果道を選んだら、あとは自分とその自分が選んだ道を信じてがんばってください！
記録	
質問:温泉法ってどんな法律?	回答:温泉を使うために届出を出す法律。「保護」と「利用」527手の法律 古い
質問:(環境省の)仕事のギャップは?	回答:・仕事は予想通り遅かった。 ・結構フレンドリー
質問:環境省はあまりエアコン使わないって本当ですか?	回答:あまり使ってないです。パソコン機器等の熱で熱くなる。けど、人がいない土日の次の月曜日は寒いので、その時はエアコンつける。
質問:法律を変える責任感は?	回答:仕事をしている時は忙しくて、感じない(忘れている)時があるが、自分の一言で全国に影響力があるということは心に持っている。
質問:失敗談はありますか?	回答:務めて1年の時に、議員さんより質問があったのに、すぐに答えられず、後で上司に怒られた。議員さんとの付き合いは大事(癒着ではなく)最初に大きい失敗をしておくとなんか楽。(歳をとってから失敗は出来ない。)
その他メモ	環境省も地方事業所を出すようになった。

プロフィール

氏名(ふりがな)

掲載不可

会社・団体名、所属部署

環境省

仕事内容

総理大臣や官邸の意向を受けた、内閣府・内閣府から各省に対する依頼を受けて、環境省内に発注。省内各部署の意見を集約し、調整。依頼元に返答。基本的に、環境省と他省庁の連絡役。

扱うテーマは、環境省の重点施策、骨太の方針、経済財政諮問会議、再チャレンジ、アジア・ゲートウェイ構想、道州制、地方分権、規制改革、行政改革、市場化テスト、特区、PFI、行政評価監視、各種白書など、非常に多岐にわたる。

参加者へのメッセージ

就活に正答はありません。

社会は一筋縄ではないことは頭の隅に入れておいてください。

自戒を込めて、将来の自分を信じるのが大切です。お互い精進しましょう！

記録

質問: 環境省を選んだ理由

回答: リサイクルできる値段が高い容器より、リサイクルできない安い容器が売れる。つまり環境・社会にとって良い事をしている人がお金を払っている(経済的に損をしている。)

経済システムを変えなければ社会は変わらない。

経済システムを主体的に変えることができる場所

環境省・経済産業省。必要な規則・広報など。

質問: 経産省でなく、環境省にした理由は?

回答: 各省庁ごとにミッションがある。

「環境」と「経済」を両立できない場面にあたったときに、科学的知見に基づいて、「環境」を主張する事ができるのが環境省。(理想を仕事として言える組織)

質問: 技術系で入っても事務系の仕事が多い?

回答: 法改正のチームは、技術系 + 事務系。

同じ仕事をしていることもある(双方が協力)

質問: 現場での調査はどのように?

回答: 専門で入った人はする。(技術系ではないので、詳細は不明)

質問: 求められる能力とは?

回答: 他省庁からの依頼 相手の意図通りに伝え、話し合っ返信

・上司の指示の意図が分からない = 注意深さ・記憶力が必要。

・省として何が大事か、相手にきちんと説明する能力が必要。

プロフィール

氏名(ふりがな)	にしかわ たかきよ 西川 隆清
会社・団体名、所属部署	建設コンサルタント (大阪支店技術部環境グループ)
仕事内容	【国内業務】 私は主に国内担当 ・事業に伴う環境アセスメント(調査、予測、環境保全対策の検討、評価) ・自然環境調査(動植物、景観等) ・環境評価手法の技術的検討(自然環境の指標化や解析・評価) ・環境保全マスタープランの作成 【海外業務】 ・ODAにおける開発調査、技術協力
参加者へのメッセージ	「環境」と「開発」、「賛成」と「反対」...。どちらもまとめて取り組みたい、という人を楽しい仕事です。

記録

質問: 会社によって環境調査への携わり方が異なるのか?	回答: 調査の企画やとりまとめを主とする総合コンサル、動植物といった項目別の現地調査等を主とする専門会社に大別される。総合コンサルも現地調査を行うが、元請けとして、専門会社を含めた現地調査体制を組むこともある。現地調査・予測結果を踏まえ、総合コンサルは事業者等の関係者と協議し、環境影響評価や保全対策検討を主体的に行う。
質問: 研究室の繋がり採用に有利か?	回答: 動植物等の現地調査会社であれば、繋がりやアルバイト時のアピール(専門知識や調査のセンス)で採用してもらえるケースもある。ただし総合コンサルでは採用時の小論文や面接における幅広い知識、コミュニケーション能力が問われ、必ずしも繋がり関係ない。また、中途採用が多く、同業からの転身がほとんど。
質問: 建設コンサルタント(総合コンサル)になるには何が必要ですか?	回答: 環境知識から一般常識(新聞レベル)までの幅広い知識、知識を活用したコミュニケーション能力。また、自分をアピール出来るだけの、学術・業界動向に対する予備知識。 独自の目的意識と相手の意見を聞く態度。 採用人数は少なく、かなりの積極性が必要。
その他メモ	自分のやりたいことに合った会社を選ぶ必要がある。 ・専門会社の現地調査主体か、総合コンサルの企画立案やとりまとめ主体か? ・会社によって強みとするフィールドが異なる。(ダムや河川に強い会社・道路に強い会社・都市計画に強い会社 etc...) ・会社によって社風が異なる。先輩等を見つけて生の声を聞くと良い。

プロフィール

氏名(ふりがな)

みやがわ いそお
宮川 五十雄

会社・団体名、所属部署

株式会社グレイス 関西支社

仕事内容

環境系の人材派遣・紹介を主業務としています。
会社としては、人材ソリューション事業(環境人材の育成、派遣・紹介)とCSRソリューション事業(企業のCSR支援)を通じて持続可能な社会づくりに貢献することを目指しています。

参加者へのメッセージ

梅田から10分のところで野生の鷹を見られるって知っていました？
専門家であることよりも、身近な自然に気がつくセンスが、環境の仕事を支えます。
お気軽にご来場下さい～楽しく情報交換しながら光るモノを探しましょう。

記録

その他メモ

- ・学生時代も仕事を始めてからも、専門以外のお手伝いをする中で自分のスキルを広げてきた(学部等にとらわれず積極的に幅広い経験を)
- ・環境を構成するメンバー(身近な鳥や植物から企業まで)を知ることが重要。
- ・名前は知らなくても、あの鳥はいつもこの時期に来てる鳥だという風に、五感で知る事が環境問題を解決する上で重要。
- ・環境の仕事に分野はない(既存の枠組みだけでは解決できない)
- ・グリーン雇用 どのセクションにも環境を守るという意識を持つ人がいることが重要
- ・人を情報源として大切にしたい

プロフィール

氏名(ふりがな)

たにだ せいじ
谷田 成司

会社・団体名、所属部署

(財)生活環境問題研究所 調査研究室

仕事内容

・「都市計画・まちづくりコンサルタント」と呼ばれる職種で、行政計画の作成や計画を推進するお手伝いをします。
・作業内容は、企画、会議運営協力(ワークショップ運営補助、写真撮影、議事録作成など)、イベントなどの開催サポート(展示物作成、スライド作成など)、調査・分析(既存資料、統計、アンケートなど)、市民団体サポートなど

参加者へのメッセージ

色々な問題を色々な角度から広くとらえることが求められ、柔軟に考えられる人が向いていると思います。ほとんどの場合、黒子のような役割ですから、目立ちたい人には向きません。また、お金持ちになりたい人にはおすすりできない業種です。

記録

質問: パソコンで使えた方が良いソフトは何ですか?

回答: 基本は、ワードとエクセル、パワーポイント等を使える必要がある。CADソフト、イラストレーター、フォトショップなども使えると良い。

質問: 企業と行政の仕事をもろう割合、地域は?

回答: ほぼ100%行政で、各地域の自治体の方々から仕事を頂いている。

質問: 企業参画はどういった形か?

回答: 計画作成に当たっての調査協力や助言・宣言、イベント開催協力など。

質問: 会社の規模は?

回答: 都市計画等の研究部門以外に、診療所や鍼灸治療所、健康食品の販売、健康食レストランなどがある。

質問: やっていて楽しいことは?

回答: いろんな人と一緒に事業を行える機会が多いので、達成感を分かち合えること。

その他メモ

プロフィール

氏名(ふりがな)

ながとみ さとし

永富 聡

会社・団体名、所属部署

株式会社日本総合研究所 研究事業本部

仕事内容

- ・ 環境・エネルギー計画策定支援(自治体向け)
- ・ 環境マネジメントシステム構築支援(自治体向け) など

参加者へのメッセージ

- ・ 自分の夢を追いかけ、それが実現するように頑張ってください。

記録

質問: どうしたら環境コンサルタントになれるか? コツを教えてください。

回答: 環境コンサルタントの仕事内容は、分野、会社、人によってもさまざまである。自分のやりたいことを見つけ、情報誌等で情報を積極的に仕入れ、人に会って話を聞くことが環境コンサルタントになることにつながるかも知れない。

質問: 民間も受けるつもりだが、コネ等がないと受からない?

回答: 自分の実感として、環境コンサルタント業界には転職者も多く、かなり難しい仕事だとは思っている。ネットワークを構築していく力はもちろん、個人の「意思」や「情熱」が重要である。コネがないと受からないということは、ないと思う。

質問: 環境コンサルタントの仕事は増えるか?

回答: 数年前から環境ブームであり、環境は当たり前といった時代がやって来ている(つまりコンサルタントが昔やっていた内容は、今はお客さんが自分で出来てしまうことが多くなってきている)。市場は確かに大きくなっているが、既に価格競争に入っている分野も見られる。

その他メモ

最初は、自分のやりたい分野(地球温暖化なら地球温暖化)に関わる仕事を100%することは難しい。

お客さんあつての仕事であり、そこが学術研究とは大きく異なる点である。

プロフィール

氏名(ふりがな)	うの けんいち 宇野 健一
会社・団体名、所属部署	プラン・ド・ウノ
仕事内容	・ 環境リスクマネジメント 大学教育 ISO14001審査 ・ 海外ビジネス管理アドバイザー リスクコミュニケーション 異文化研修 海外コンサルタント
参加者へのメッセージ	環境と言っても本当に幅広いものです。あなたはどのような仕事につきたいと思われていますか。決してカッコ良く、夢のようなものばかりではありません。科学技術、経済の進歩・発展と言った我々人間の活動、欲望に必要なエネルギーや資源の大量使用が環境問題発生の原点となったことを考えれば、そしてその将来は複雑です。そこをどう考えていくか、暗くなりがちな将来を明るく考え、智恵を出していくのが皆さんたちだと思います。幸運にも環境の仕事につけたら新しい世界発見に挑戦してください。
記録	
質問:(宇)自分の働きたい仕事は具体的に何ですか(環境ビジネスマップを配布)	回答:(参加者)各自がマップの中から探し出す。 環境と簡単に言うものの非常に分野が広いことを認識する 廃棄物処理・リサイクル、公害防止など現場より、環境創造、コンサルや教育など
質問:(宇)会社を選ばれる時、環境を重視しているかどうかどのような物差しで見られます	回答:(参加者)環境報告書、企業のイメージ、その他情報がメイン 環境のISOの認証取得の有無に関してはとりたてて多くない
質問:(宇)ISO14001についてはどこまで知っておられますか	回答:(参加者)大学で少し調べた程度。 ISOの簡単な歴史、認証取得の推移、取得業種などの現状の説明
質問:ISO14001の日本の現状について	回答:現在、日本は世界一の認証取得件数を誇る国になっています。ただ、その取得目的が企業のイメージアップ、他社が取っているから、取引先から取れといわれるからと本来の環境負荷低減などがメインになっていない点は寂しいですが長い目で見て必ず良くなっていくと信じています。中小企業などにも広がってきています。
質問:ISO14001を認証取得したところは環境に良い会社なのですか	回答:ときどき問題を起こすところがあり残念です。PDCAをまわすマネジメントシステムが出来上がっていることが取得条件ですが、どんなに立派なルールがあっても破る人が出てくるのが世の中でそのような人にならないで下さい。
その他メモ	・ 環境ビジネスマップの中から各自の関心のある環境テーマごとにアドバイス ・ アレックス・カー著「犬と鬼」から日本の環境問題の提起 ・ 「土」と「工」の違い

プロフィール

氏名(ふりがな)

みながわ たかのり

皆川 孝徳

会社・団体名、所属部署

株式会社ソニー・マガジズ

第1雑誌本部編集2部リンカラン編集課

仕事内容

レコード会社の宣伝・企画の仕事を十数年。

その後、現職。

雑誌(リンカラン)の編集と、それにまつわるイベントや環境系の企画・運営。

参加者へのメッセージ

環境に関わる仕事に少しでも多くの人に就いてもらいたいですね。環境に関わる仕事は、自分の気持ちの持ちようで無限にあると思います。

記録

質問: 1冊の本を作るには何人スタッフがいる?

回答: 7人常駐。役割分担としては、全員現地に行って、特集のネタは全員でネタ出し(ライター、写真家は雇う。)

質問: 雑誌を世に出して、読者からどんな反応が?

回答: 返答がいい。びっしり感想を書いてくる。20万の植林ツアーでも参加者が来る。食農体験も毎回かなりの数が来る。

質問: 専門外の人から話を聞く事が良い事だと思った(植林にストーリーを作る話で。)

回答: 国内は植林より間伐。植林はストーリーにしやすい。間伐をストーリーにするのに試行錯誤している。植林は木の畑、間伐は収穫。畑作と同じ。

質問: 人にプロモーションする仕事の面白いところは?

回答: 宣伝という仕事は虚像。お金を使って出来たものは残らない。リンカランは残る。影響力を持てるという事はもの凄い。メディアの裏側が見える。人に伝えるための色んな工夫が面白い。

その他メモ

- ・91年から2~3年試行錯誤してリンカランができた。
- ・元はソニーレコード会社編集長だから、現場は少ない。
- ・大勢の人を動かす事は、音楽のプロモーションと同じ。
- ・リンカランの森、植林プロジェクト、毎年ツアーを組んでいる。環境したいけど、受け皿が無い人に、植林証明書の発行。植林にストーリーを作る。
- ・「環境の仕事に就く」という本を作っている。(環境のジャンルに全て詳しい人はいない)詳しい人に話を聞けるネットワークをもっている事が重要。
- ・環境には色々な関わり方がある。一度仕事に就いて、それから探すのもアリ。

プロフィール

氏名(ふりがな)	たかひら たかゆき 高平 誉之
会社・団体名、所属部署	らでいっしゅぼーや株式会社 大阪センター 営業推進グループ
仕事内容	営業担当(エリアプロモーションスタッフ)の指導・教育をするのが営業SVの役割です。個性豊かな営業スタッフのモチベーション管理から数字の分析、そして営業施策の立案などを行っています。
参加者へのメッセージ	私もエコリーグを通じて、当社を知りました。社会人の先輩として、みなさんの就職活動のお手伝いが出来ればと思っています。自分の気持ちに妥協せず、頑張ってください。

記録

質問: どういうきっかけで?	回答: 大学時代の勉強を通して、第一次産業の重要性を認識し、最初は第一次産業でやりたいと思ったが、その分野では生活が難しかったため、生活できる仕組みづくりをしたいと思って今の会社に入った。
質問: 経済学部卒だそうですが、環境や農業に興味を持ったきっかけは?	回答: 大学時代に環境経済学で興味を持ち、環境問題についてのゼミを選択して、積極的に学んだことで、それに対する意識が高まった。
質問: 農家の方の環境意識は?	回答: 無農薬でやることは、周辺の方から害虫などの問題で、歓迎されないこともある。その中で、強い意識がないとやっていけない部分があるので、意識は高い。
質問: 購買者の環境意識は高い?	回答: 生産者と消費者との関係が切れいている今日では、一概にそうとは言えない。見栄えが悪いとクレームが来ることも。いかに、それをつなげていくかが今後の課題。
質問: 同じ会社ですっと仕事をするというのはモチベーション的にどうか?	回答: 今回部署が変わったように、同じ会社でも環境の変化はある。その中で、入社前に立てた自分のキャリアプランをを修整しながら毎日過ごしている。この時代、ずっと同じ会社に勤めるのは難しいので、自分のキャリアプランをしっかり立てることが重要。

プロフィール	
氏名(ふりがな)	いかわ けんいち 伊川 健一
会社・団体名、所属部署	健一自然農園
仕事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・お茶を中心とする農作物の栽培と販売。 ・販売拡大の為の多方面に渡る動き。 ・様々な分野の方との交流と未来に向けたビジョンの展開
参加者へのメッセージ	人は一人では本当にちょっぴりの事しか出来ないと感じています。仲間と共に...。それぞれ違いのある所、良さをかみあわせながら、次の時代を創造してゆくのは、本当に僕らの世代にかかっていると思います。謙虚さと愛情と感謝を大切に動いてみて下さい!!
記録	
掲載不可	

プロフィール	
氏名(ふりがな)	たぶち まさや 田淵 将也
会社・団体名、所属部署	田淵農園
仕事内容	<p>農作物の生産と販売(プラス日々の記録。温度や天候データ、作業内容と時間など)</p> <p>生産・販売計画づくり、交渉、調査 たねまき 除草など 収穫・調整 出荷・販売</p>
参加者へのメッセージ	純粋な気持ちがいちばん大切です。すべてのエネルギーはそこからいくらでも湧いてくると思います。世界の現状を知ること、日本に生まれ育った自分の特性を知り役割を模索すること、理想をまわりの人と共有し、それを目指すこと。僕はそうして今この仕事をしています。
記録	
質問: 全部一人でやるのは大変では?	回答: 確かに大変だが、やりたいことをやっているので辛くはない。張りがあって楽しい。
質問: どんな時に達成感を感じるか?	回答: 色んな時。天気が良い時、食べておいしかった時。しかし、もっと次元の高い達成感を目指したい。その一つとしては、有機野菜が家庭に浸透すること。
その他メモ	<ul style="list-style-type: none"> ・高校以前から環境には興味があった。 ・自分が成長しながら生きられるのが農業だと思った。 ・大学4年のとき農業体験。 ・自分の作ったものを人に食べてもらおうと喜ばれた。 ・農業はロハスと親和性が高い。 ・農家で買えば安い。有機野菜を広めることにつながる(送る場合は送料が必要) ・有機野菜を日常に取り入れるのが理想。いつまでも自分の存在意義を持ち続けたい。

プロフィール

氏名(ふりがな) かとう さちこ
加藤紗智子

会社・団体名、所属部署
(株)エステム 水処理施設施工・維持管理

仕事内容
(安城営業所では)
浄化槽維持管理、ポンプ・排水機場管理
(他の事業所では)
上下水道処理施設 維持管理
水処理施設プラント設計
環境計量証明、環境アセスメント

参加者へのメッセージ
いろんなことを経験して欲しい。いろんなことを勉強して欲しい。いろんな人に出会って欲しい。するといつの間にか凄く成長している自分に出会えるはず。そしてその先に自分の夢が近い事に気が付くだろう...

記録

質問:これまでの就職活動は?
回答:名古屋 トヨタ受けた CO2排出× 浄化したかった(水はニーズがある) リクナビでエステム見つけた 企業説明会へ バイト(現場で水質調査)
入社決意

質問:分野に問わず雇ってくれるのか?
回答:特に文系・理系の分け隔てなし。
学部卒・院卒でもOK。実務or営業でも、強く主張すれば受け入れてくれる。

質問:女性がやってることで驚かれたことは?
回答:よくある。女性がこの業界にいるのは珍しい。が、エステムは割と女性が多い。

質問:この仕事に向き・不向きはあるの?
回答:インドアの人ダメかも...。体育会系の人が多いが、インドアの人も勿論いる。いろんな人が会社にいる。

質問:水質浄化以外で就活した分野はありますか?
回答:農薬・自動車・土壌浄化。

プロフィール

氏名(ふりがな) あらかわちか
荒川 知佳

会社・団体名、所属部署

掲載不可

仕事内容

法人・官公庁への太陽光発電システムの営業

記録

質問:環境に関わる部署というのはあるのですか？

回答:いろんな形で環境に関わる部門がある。環境と名がつく部門だけが環境問題のことをやっているわけではない。たとえば、商品を省エネにするための研究をしている技術部門や、工場の環境負荷低減を目指す部門、商品自体が環境にやさしい太陽電池などの研究開発や営業など、関わり方は様々。ただし、希望の部署に行けるとは限らない。

質問:営業で人間関係が難しいというのは？

回答:難しいこともあるけど、基本的に自分がお客さんのことをちゃんと考えていけば問題はない。

質問:就職活動を始める前に確固として自分のビジョンを持っていないかならないか？

回答:自分の価値観・尺度だけは持っていた方がいい。自分がどういうことをし、どんな影響を社会に与えたいかという「思い」を持っていないと、入社した後に思った仕事じゃないとすぐに壁にぶつかると思う。就職活動中に自分の価値観を形作っていくこともあり。

質問:環境に役立ったなと思った時は？

回答:自分が営業した太陽光発電システムが稼動したとき。
そしてその太陽光発電システムを見た別のお客さんがちょっとでもエコを考えるきっかけとなったとき。

質問:一般家庭は太陽電池で全て賄えるんですか？

回答:電力会社と電気を売り買いする仕組みを使えば、時間はかかるが、太陽光発電の初期費用は20年以内にまかなえることが多い(状況による)。

プロフィール

氏名(ふりがな) さかいまさはる
酒井正治

会社・団体名、所属部署
京セラ株式会社
ソーラーエネルギー事業本部

仕事内容

ソーラーエネルギー事業の戦略策定、マーケティング活動
・ソーラーエネルギーを活用した新たなプロジェクト、ビジネスの企画
・ソーラーエネルギーの事業計画
・ソーラーエネルギー事業に関する国内外の市場動向、技術開発等の調査

参加者へのメッセージ

聞こえ方は良くないですが、前向きに「だらだらがんばる」のが良いです。何事もポジティブに、あきらめずに、休み休みでもいいので、とにかく志を胸にやり続けましょう。

記録

質問:今現在、相手にするお客様は？

回答:昔いたNPOや会社から直接要請が来る事がある。販売・営業ではないため、お客様と面と向かって相手をする事はそんなにない。
重大なプロジェクト等は直接お客様に。

質問:車内の仲間は環境マインドがあるか？NPOとの連携の理解はあるか？

回答:あまりないかも。理解が得られない社員もいる。社内の1人がやっている事が全社員になかなか伝わらない。組織という中での難しさ。

質問:京セラはソーラーエネルギーが事業の中で中心になっているか？

回答:京セラはセラミック事業。でもソーラーエネルギーも結構大規模。だが、携帯電話や部品など目に見えないものが中心。

質問:日本でソーラーエネルギーを使用している人は少ないと思うが、将来多くなるのか？

回答:2020年くらいになれば太陽電池はかなり安くなる、と予想されている。新エネルギー部会の要因としても話し合いに参加し、将来の自然エネルギーについて案を出し合っている。日本は、政治も変わらなければエネルギーも変わらない。

質問:京セラの悪いところは？

回答:値段が高いところ。そして、当たり前だが原料到達にかかるエネルギー。
今後より節約していく。

その他メモ

・ソーラーは海外がメイン。

プロフィール

氏名(ふりがな) ふじもと しんいち たかだ ひろし
藤本 真一 高田 裕士

会社・団体名、所属部署

大栄環境株式会社

仕事内容

(藤本)社内教育体系の構築と実践、採用関係、その他人事労務
(高田)採用関係等

参加者へのメッセージ

(藤本)環境ビジネスの市場は2010年には、現自動車業界をあ凌ぐほどの規模に拡大していきます。しかし、成熟産業ではなく、まだやるべき事が山積みです。文字通り「やりがい」を求めて一緒にがんばりましょう。
(高田)今後、日本の基幹産業となる環境ビジネス。この業界をぜひ一緒に創り上げましょう！学生時代は今だけです。やりたい事は今のうちにやっておいたほうがいいですよ！仕事を始めるとなかなか時間がとれない...

記録

質問:顧客は?

回答:建設現場の処理が多い。ゼネコンなど。
行政も多い。

質問:処理したモノのリサイクル率は?

回答:約55%(モノによって80~90%)

質問:行政の何を処分しているのか?

回答:・不法投棄の請負。
・阪神大震災で出た廃棄物等も。
・2年前の兵庫の台風の際に出た廃棄物。
・肉骨粉、アスベストなども...(だからリサイクル率が下がる)

質問:何故この仕事を始めたか?

回答:環境ビジネスは幅が広く、拡大傾向にある。また、産業廃棄物処理のシェアではトップだから。

その他メモ

・どこにゴミを渡すのか、という事は企業にとって重要となる。
・本気で頑張れる事、自分で考える事が出来る事が大事。

プロフィール

氏名(ふりがな) たけした あや
竹下 綾

会社・団体名、所属部署
大日本印刷株式会社
関西包装事業部

仕事内容

スーパーやコンビニ、ドラッグストアなどで売られているさまざまな製品は、そのまま売られているわけではなく、パッケージ(容器包装)に包まれています。
私の主な仕事は、その商品の一部であるパッケージを扱う営業です。

参加者へのメッセージ

就職活動は、学生として純粋に色々な企業と触れるととてもいい機会だと思います。多くの企業や人と出会い、「自分に合う場所」・「素の自分」でいられる場所を見つけてください。

記録

質問:就活は「環境」というキーワードで探していたのか?

回答:就活が遅かった(始めること)4月から。
「この会社なら自分の言うこと、聞いてくれるかも」
「ヒット商品を自分がやっている。」と言いたい。

質問:会社なら自分の言うことを聞いてくれる、と思ったのは何故?

回答:OB・OG訪問はしていない。
自分を格好つけて売り込んでも仕方がない。
会社は時間の大半を占める。
転職は別にいいと思う。
しかし、ちゃんとした考えを持つ。素直な気持ちを面接で言うべき。

その他メモ

印刷会社の営業
パッケージなど。デザイン。調査。HP。
「ゴミ問題」が竹下さんのキーワード。
「環境」のキーワードはメーカーにも受け入れ易い。
「環境」のキーワードだけだと視野が狭まる。固定概念にとらわれずに探した方がいい。
社会人にはCommunication力とChange精神が必要。

プロフィール

氏名(ふりがな) いけだ よういち たしかわ たかのぶ のざき じゅんべい はやし ゆうこ
池田 洋一 立川 尊信 野崎 順兵 林 裕子

会社・団体名、所属部署

DOWAエコシステム株式会社

仕事内容

(立川)経営方針・戦略の策定、事業開発のプロジェクトの推進(新規事業立ち上げ、M&Aなど)、人事・教育関連業務、広報活動
(野崎)汚染土壌の調査・解析、技術営業
(林) 新規事業の発掘、展示会・イベントの企画、社内活性化

参加者へのメッセージ

(立川)自分が重視したいのは「職種」なのか「事業領域」なのか、イメージに惑わされることなくじっくりと考える機会にさせていただければ、と思います。
(野崎)どこの会社に就職するのか決めるのは自分自身です。今のうちに色々なことを考え、たくさん悩んで就職先を決めてください。
(林)仕事ばかりしていても人生はそれなりに面白いかもしれないけれど心が豊かに感じられない気がします。楽しい仕事と心の充実を。BE HAPPY

記録

質問:事業内容は何ですか？

回答:主に貴金属スクラップなどのリサイクル事業、汚染土壌の処理事業、産業廃棄物の三つの事業があります。

質問:どのような方法で土壌浄化しているのか？

回答:元々の鉱山での技術を応用して浄化をしている。
例)土ごと洗う、鉄粉等を利用する、など。

質問:文系と理系の割合は？

回答:例)理系が30人なら文系は10人くらい。

質問:土壌の事業では、いくら位のお金が動くのですか？

回答:1億や2億の仕事がざらにある。

質問:どのような人材が欲しいですか？

回答:個人的な意見では、自分の考えで動ける人材が良いです。

質問:土壌の現場で何をやるのですか？

回答:主にボーリングを行っている場所の管理や、住民説明会等で話す、という事を行う。工事現場の人たちとラジオ体操や点呼も一緒にしています。

プロフィール

氏名(ふりがな) こてら たくろう
小寺 卓郎

会社・団体名、所属部署
松下電器産業(株) 環境本部

仕事内容

- ・グローバルな全社の環境活動方針策定、徹底
- ・推進の為に仕組みづくり
- ・活動の推進、フォロー、見届け
- ・渉外(行政・業界対応)
- ・環境活動の情報開示(環境報告書、展示会・セミナー等)

参加者へのメッセージ

企業における環境活動は社会全体の環境負荷低減と企業の成長を両立させることを前提に進められている。環境活動は特定の仕事に限定されることなく、色々な仕事の中に含まれている。その推進の根本は各人の環境意識の向上であり、今後も環境意識の向上とその実践に努めて頂きたい。

記録

質問: 環境取組みは利益の出ない分野と言われているがこの分野をやりたくて...しかし企業の存続に反してあまりできそうにない...そういったジレンマで悩んでいます。

回答: 企業の経営において環境取組みは必須になっており、環境取組みをおろそかにすれば企業は存続出来ない。松下でも事業の2大ビジョンのうちの一つが「地球環境との共存」である。また、取組み方次第で利益に貢献する。

質問: 専門の実務の方で経験を経て、スタッフになるのですか？

回答: そういわけではない。最初からスタッフの人も少しはいる。

質問: 面談時にうたえるものがおぼろげ(ものづくりがしたい)なのですが、具体的なものにして訴えた方が良いですか？

回答: 実際、大学での研究は何を行ってきたかの確認であり、会社での配属先が大学の研究とそのまま結びつくことは少ない(ドクターは別)。どちらかと言えば、やりたいという熱意。

質問: 文系で(松下で)環境の仕事というのはどんなものがありますか？

回答: 渉外、企画、情報開示(報告書、WEB、展示会)

質問: 文系院卒の就職率が悪いという話は松下ではどうでしょうか？

回答: あまり聞いた事がない。全体の人数が少ないので、割合等は分からないが...

その他メモ

- ・あまり環境と言い過ぎると、就職先が狭まる。どのような仕事の中にも環境取組みはあり、色々な形で取り組むことが出来る。まずはきちんと就職すること。
- ・松下はモノを作る前にヒトをつくる会社。
- ・何をやりたいのか、人と違うどのようなことをやってきたのか、が大切。
- ・実力を付ける事が最重要。企業は時代とともに変遷があり、世界情勢、社会状況また経営の進め方で経営状況は大きく変化する可能性がある。変化した場合でも、最悪転職などに対応できる実力を付けておく事が必要である。
- ・電機メーカーの環境業務は「スタッフ」と「専門実務」の2つに分かれる。

プロフィール

氏名(ふりがな)

いまほり ようこ
今堀 洋子

会社・団体名、所属部署

追手門学院大学 経済学部

仕事内容

- ・ 大学における講義(情報関係)
- ・ グリーン・サービサイジング(モノを所有するのではなく、その機能を利用する)に関する研究。関連して長野県飯田市でのバイオマスを活用した熱供給サービスの事業の支援。
- ・ NPO法人 イ・キューブにおける、主に兵庫を中心とした環境に関連したコミュニティ・ビジネスの企画・立案・実証実験
- ・ スロービジネススクールに参加

参加者へのメッセージ

大学卒業後、IT関係の企業に勤めていましたが、循環社会の構築に興味を持ち、環境分野で学位をとり、大学の教員になりました。NPO活動もしておりますので、環境分野に興味のある方とお話できたらと思います。

記録

質問: 専門は? また、経済学は?

回答: 環境マネジメント。経済学を専門に学んだ経験はない。できれば、環境関連の講義を担当したい。

質問: グリーン・サービサイジングの研究はどの位進んでいるか?

回答: 5年ほど前から始まったが、まだ少ないが、(環境情報学会、環境システム学会が主な発表の場)このほど、関西のメンバー(地球環境関西フォーラム)で本を出版した。

質問: スロービジネススクールとは?

回答: ネットに掲載されています。摂津富田の「カフェ commons」でスロービジネス等の集まり有り。

その他メモ

「自治体、キーマン」が大事。

カウンセラー事前アンケート

カウンセラー様のさらに詳しいプロフィールとして相談会以前にお聞きしたものです。

プロフィール、当日記録と共に、就職への参考としてご活用ください。

・自分の抱いていた興味と就職をどのように結び付けましたか？

- ・ 学生時代から環境・エネルギーに関する研究（理系）を行っていたため、環境・エネルギー分野にこだわり、エネルギー会社・シンクタンクの2業種に絞り、就職活動を行った。運良くシンクタンクから内定が出たため、現在に至る。（永富様）
- ・ 中学校の理科の自由研究で環境問題に接して以来、環境問題に興味をもち、どのようにすれば大阪の環境を良くすることができるか、興味がありました。就職活動時に、環境問題に技術的取り組みを最先端で行う民間企業と、府民と接しながら啓発活動を行える行政の間で迷いましたが、結果的に一人でも多くの方が環境問題に対し意識してもらうことが第一と思い、公務員を選択しました。（奥野様）
- ・ 学生時代は「環境NGO」のメンバーとして様々な活動をしていたので、社会人になったら、今度は「行政」や「企業」の立場から環境問題などの社会問題の解決に携わりたいと思いました。そのような立場に立てる仕事を探しました。（角野様）
- ・ 今の職は、私の学んだ環境という分野というよりは、その前に勤めていたIT関連での会社のSEが結びついたものですが、研究として環境に従事していますし、NPO活動や趣味で環境の様々な活動に参加しています。（今堀様）
- ・ 30年以上前（1970年代前半）は公害問題の真っ只中であり、公害防止にはある程度の関心を抱いていた。化学専攻として環境負荷物質の排出がどうしても多くなりがちな化学メーカーより、他の製造業で化学の知識を活かす事を希望した。（小寺様）
- ・ 当時も「環境」就職・進路相談会を開催しており、その関係から「学生の就職活動」について、色々に関心があった。「5年後や10年後のことを考えて、とかではなく、今興味のあることをやろう」と思い、関連企業を回っていたが、ある縁があり、現在の職場に決まった。（小林様）
- ・ 実は、就職と「環境」を直接的に結び付けることには、すごくこだわっていたわけではありませんでした。最初は環境を軸に考えていましたが、環境分野はとても幅広くそして奥深く、なかなか自分には絞り込めないと感じた一方、逆にどんな形でも環境に関わっていけると考えたからです。だから、自分が「わくわく」「いきいき」働けるかを軸に考えることにしました。そのほうが成長でき、最終的に世の中にも貢献できるのではないかと、とも思いました。結果としてはかなり環境にも関わりの深い会社に入社することになりましたが、時には自分の内なる声に耳を傾けてみることも、自分という資源を活かすために大切なことではないでしょうか。（神代様）

- ・ 大学時の研究テーマを設定したのと同じ発想で、どんな仕事がいいか考えました。環境問題が「問題」として捉えられるのは人の活動が要因であり、人の視点が介在するからだと思います。そこで、人間社会が環境に対して果たすべき責任や役割について興味を持ち、環境と開発、文化等、様々な立場の間に立って、「当事者」として携わる仕事を考えました。まさに、建設コンサルタントの仕事がそうかな、と思います。(西川様)
- ・ 学部・院の両方の時期に就職活動をしましたが、採用されるには至りませんでした。自分が落とされたことで、「どれほど難しい仕事なのか!？」と思い、実際にそのような会社でアルバイトの口がないか担当教諭に探してもらいました。紹介してもらった会社でアルバイトをし、当然パンフレットなどではわからないことを知ることができました。その会社から業務内容が似ているグループ会社を紹介いただき、現在の会社で働くことになりました。会社側にとっても、数回の面接で判断するよりも、実際に使える人間かを見た方が安心感を持って雇えるのだと思います。(谷田様)
- ・ 学生時代、環境科学部に所属しており、私自身のテーマは「ごみ問題」。その中でも家庭ごみの容器包装の多さに驚き、容器包装に興味を持ったことが一番のきっかけ。また、単に容器包装を売るだけでなくその他にも POP など商品の企画等にも色々な角度から商品開発にかかわることができ面白そうだと感じたから。(竹下様)
- ・ 漠然と企業経営に関わる仕事がしたいと思っていました。コンサル、金融を考えたのですが、まずは、自分が仕事をする上で核となるスキルとして「金融」を身に着けたいと思い、金融を選びました。(竹内様)
- ・ 大学で地球環境に関する勉強をしていたので、環境の仕事を選びました。特に地質系の研究をしていたので、少しでも大学の経験を生かせるように土壤汚染を取り扱っている会社を選びました。(林様)
- ・ 学生時代は、経営に興味があり会計学を専攻していました。縁あって中小企業(製造業)に就職することになりました。就職時には、それなりの良い生活を手に入れ、好きな趣味を続けることを考えていました。ですが、次第に仕事に打ち込むようになり、モノづくりに興味がわいてきて、モノづくりに携わるようになり、その後、10年くらいたってから、環境に配慮したものづくりに興味がわいてきて、環境・エネルギーの事業部を立ち上げることになり、現在、モノづくりの視点をもった環境・エネルギーコンサルタント業務を推進しています。(柴田様)
- ・ 漠然と環境問題に携わる仕事につきたいと考えていて、環境省は、地球的な環境問題から地域的な環境問題までさまざまな問題を扱える職業だと思ったので決めました。女性が結婚しても、子供を産んでも働きやすい職業だと思い公務員にしました。(一井様)

- ・人の役に立つ仕事・会社の将来性という点で企業を選んでいましたので、この業界はその通りリンクしました。(高田様)
- ・自分が就いた仕事の中で、興味の合うところを見つけていった。(大前様)
- ・私は、何度も転職を重ねておりえらそうな事は言えませんが、今にして思えば、自分の行きたい方向がまずあって、それが会社の向かう方向と何かしら繋がってれば、その過程は勉強の連続かなと思います。(藤本様)
- ・昔からある暮らしや文化、自然が好きで、大事にしたいと思っていたが、大学在学中のいろいろな人や場所との出会いを通して、昔の生活に「戻る」ことではなく、「前に進む」ことで、自然を守っていきたいと考えるようになった。日本が世界に誇る環境技術に自分の力で広められる仕事をしたいという希望で就職した。(荒川様)
- ・環境教育という点でつながる
- ・森への就職紹介は人づて(泉様)
- ・三種の神器(カラーテレビ、洗濯機、冷蔵庫)などと言われた時代に入社したので、将来はエレクトロニクスが華だと単純に思っていた。中央研究所での思い出は色々あるが結局は本社企画部門や海外会社などに移り、最終的に環境の仕事についた。今となっては自分の興味よりも社会の動きが速く、その最先端で仕事できた感謝の方が強い。社会の変化に対応できる人間になることが肝要だとも思える。(宇野様)
- ・環境に対してよく「環境にやさしく」や「地球の声が聞こえますか？」など地球を擬人化した表現がありますね。同じ用に地球を母親と喻え、私はその母に何がしたいかと思ったら私は「傷を治してあげたい」と思い、浄化の仕事を探しました。(加藤様)
- ・僕はバンドをやったりして音楽好きだったので、レコード会社に就職することでダイレクトに興味と就職が結びつきました。その後環境に興味を持ち始めて、グループ内にある出版社へ異動してリンカランの編集に携わることになりました。(皆川様)
- ・興味を抱いていた分野で事業を展開している企業に自らを売り込み、就職しました。(酒井様)
- ・学生時代より地球温暖化に興味があり、温暖化関係の仕事に携わることが出来れば、と考えていた。エネルギーと温暖化は密接な関係があるので、エネルギー業界の観点から温暖化を解決できるのではないかと考え、エネルギー業界を中心に就職活動をし、エネルギーの会社に就職することに至った。(田中様)
- ・そのまんま直結です。五感に直接訴えかけられる食べ物をしっかりつくることで、健康づくりと、自然に対する感性を育むということがしたいと思い、ストレートに農業につきました。(田淵様)
- ・僕は、15歳の時に自然の農業と暮らしがしたいと思いました。その決心の後は、流れるようにして、高卒後、一年研修&土地探しをして就農しました。(伊川様)

- ・小学生の頃に、環境問題に興味を持つきっかけを与えてくださった先生に憧れ、私も次世代に環境保護の大切さを伝える仕事をしたいと考えておりました。現在、企業のPR館では、企業色を出さずに環境問題をテーマにした展示物を増やし、環境貢献PRをしているところが増えていきます。当館でも来館者のおよそ8割は小学生です。環境問題への高い関心に答える為、必然的に環境問題に重点を置いた運営をすることが望まれています。(牧野様)

・ 学生時代にやっていたよかったと思うこと、やっていれば良かったと思うことがありましたらお書き下さい。

- ・ 多くの人に出会うこと：理系だったためパソコンで計算をしていることが多く、多くの人に出会う機会が少なかった気がします。(永富様)
- ・ 大学時代はよく言われている通り、時間に余裕があるのは事実だと思います。海外旅行や資格の取得などをしてあげればよかったと思います。(奥野様)
- ・ イベントの企画・運営など、ゼロの状態から、メンバーと協力してものごとをつくりあげる経験(角野様)
- ・ どんなことでも良いので、一所懸命にやったという経験(今堀様)
- ・ 目的とするジャンルを絞り、時期を限って徹底的に勉強して集中力の高め方を体験したこと(小寺様)
- ・ エコ・リーグで、様々な人に会ったり、自分で課題を見つけ企画を考えたり、実行したり、人前でプレゼンをしたり、というようなこと。(小林様)
- ・ 大学内外の活動を通して、色々な学生さん、社会人や地域で暮らす人たちとつながりを持てたこと。それから、大学での授業も思考基盤として役立っています。授業は、知識自体を仕入れることよりも、その背景にある考え方を学んだり、関連する情報を自分が情報収集するためのきっかけとして利用することをオススメします。
「知識」は時間と共に古くなりますが、「考え方」や「新しい情報の手繰り寄せ方」は、きっと長い間みなさんを助け、成長させてくれると思います。(神代様)
- ・ 幅広い知識や思考体験を積むこと。そのためにも、環境問題をはじめ、様々な分野の人(自分とは反対の意見をもった人はもちろん)とのつながりを持って行くこと。(西川様)
- ・ やりたいと思えることに直結するアルバイトをすること。(谷田様)
- ・ 自由に動くことができた、学生時代という経験。(竹下様)
- ・ 国内、海外含めてもっと旅行をすること、様々な業種をみること(バイト・インターン等)(竹内様)
- ・ やっていた良かったことは部活です。多くの友達や先輩と大学生活を過ごせたことは貴重な経験になったと思います。やっていれば良かったことはバイトです。部活を行っていたため、バイトはほとんどしていませんでした。色んな事にチャレンジしてみれば良かったと思っています。(林様)

- ・ 経営のノウハウ、会計学の視点は、どの分野においても重要ですので、是非、チャレンジしてください。いろんな種類のアルバイトなどを経験しておくとうち、同僚などを通じて社会の仕組みがわかります。そして、そこでいかに役立つかを試してみてください。(柴田様)
- ・ 体育会系のクラブに入っていたことは、とてもプラスになりました。働く上での、忍耐力や体力がそこでついたのではないかと思います。(一井様)
- ・ 時間のあるうちに、もっといろいろなところに旅行に行っておけばよかったと思います働き出すと、本当に時間がありません。(一井様)
- ・ アルバイト。店の運営面もさせてもらっていたのでいい経験になりました。就職活動の時もアピールになりました。(高田様)
- ・ 海外旅行。今行きたくてもなかなかいけない・・・(高田様)
- ・ 資格の勉強。これも同じく仕事しながら資格の勉強は厳しい。せめて学生時代時間のある時にやっておけば・・・と思います。(高田様)
- ・ いろいろな経験を積んでおいて下さい。勉強は、もっとも大切。(大前様)
- ・ アルバイトはどんなものでも有益な経験値になります。後、チームワークで成し遂げるもの、スポーツでもバンド活動でも何でもいいのですが、仲間とある程度の時間がないと達成出来ないものは経験しておいて良かったと後から思います。すごく個人的ですが、「行政書士資格」を1999年までにとっておくべきでした。(藤本様)
- ・ ボランティアや旅行、バイトなどを通して、幅広い年齢層の様々な暮らし・仕事をする人たちと出会えたことが良かったと思う。いろんなことを試してみて、自分なりの価値観を形成できたことが良かった。(荒川様)
- ・ 環境というジャンルで1つでもいいから、自分で考えて、行動してみる。(泉様)
- ・ 様々な分野の人の話を聞いてみる。(泉様)
- ・ 我々のころは一般的に学生が社会人に接するとか情報交換をするというチャンスは非常に少なく、アルバイト以外にはなかったように思う。就職する前の企業訪問で先輩の言葉に感激したり、内定したところでの夏季実習は非常に新鮮であり、勉強になった。今の学生さんたちはいろいろと機会があり、その点では羨ましい気がするが、就職後すぐに辞めたりするのが残念である。入った以上は少なくとも3年は我慢して頑張ること。そして、学生の本分は勉強であり、分からないのは当然と先生や同期の仲間たちと議論し、だべる二度とない若い時期を大切にしたい。(宇野様)
- ・ 環境に関係してもしなくても何かの催し物を企画する。(加藤様)
- ・ 社会に出て何か(ボランティアなど)をしていろいろな経験をし、社会人の知り合いを作る。(加藤様)
- ・ 学生最後までいいはしっかり勉強や研究をする。(加藤様)

- ・全てです。自分がやってきたこと全てが結びついてくると思います。
自分がやりたいと思ったこと、自分が興味を持ったこと、
なんでもやっておくことがいいような気がします。具体的でなくてすいません。(皆川様)
- ・環境経済学が専門でしたが、経済学に限らずいろいろな分野からのアプローチ方法を
学んでいたの、引き出しの中の道具が豊富になり、
社会人になっていろいろな場面で役に立っています。
もっと学生時代にやっていたらよかったと思うのは英会話です。(酒井様)
- ・環境学生会議の実施。学生時代、同じ大学の環境ゼミを一斉に集め発表会を開催した。
この環境学生会議を実施することによって他学部の環境に対する観点を
知る良いきっかけを得ることが出来たのみならず、オブザーバーや講演会講師として
いらっしゃった社会人と知り合う良い機会を得ることが出来、良かった。(田中様)
- ・やっていた良かった エコ・リーグやその他のボランティア、農業体験などの
人間関係づくり、いろいろな体験(インターンや選挙支援)、1年間の休学。
やっていたら良かった もっと海外に出て
いろいろ見聞を広めればよかったかなあ。(田淵様)
- ・良かったことは、自分のやりたい事に合わせて、路上で弾き語りをしたり、
野山に出かけたり、自然農塾に通ったりしたことです。(伊川様)
- ・植林活動のボランティアをしており、環境保護活動をしている社会人のお話を聞く
機会が持てました。それによって、自分の目指すライフスタイルに合う就職が
どのようなものか考える時間を得られました。(牧野様)
- ・学生時代に日本語教師として海外へ行っておりました。生徒に教えることと、
大勢の前で話す技術を学ぶ機会を得られました。(牧野様)

・職場で感じる良い面、悪い面をお書き下さい。

良い面

- ・個人の意思が尊重され、自由にどんな仕事でも出来ること
(その分、個人責任は大きく問われますが...)
- ・自由に時間を調整できること(フレックスタイム制)(永富様)
- ・若手の先輩方にやる気があるので充実している(奥野様)
- ・好きなこと・興味があることが仕事になるので、やりがいがある(角野様)
- ・とにかく自由であること。(今堀様)
- ・環境問題への対応はグローバルかつ色々な視点が必要であり、スタッフメンバーは
非常に多様性に富んでおり(外国人、海外の他企業勤務者、女性の進出 など)、
活力がある(小寺様)
- ・自由度が高い。比較的何でもやらせてもらえる。(小林様)

- ・まだ発展途上の会社なので、知恵と工夫を凝らしながら自分たちで道を切り開いていく
フロンティアスピリットが染み付くこと。わくわくすること！（神代様）
- ・事業等における「環境配慮」を具体化し、妥当性を示し、実現する、
プロセス全体に関われること。（西川様）
- ・小さな事務所なので、ひとつの業務を最初から最後まで担当でき、
その業務で発生する作業の大半にかかわるため、仕事が分担されすぎて業務の全体が
見えない、ということが少ないところ。（谷田様）
- ・風通しがいい。あまり役職関係なく気軽に会話（対話）ができる環境。（竹下様）
- ・様々な業種の会社をみることで、そして多くの人と知り合え話をするので
好奇心がつきません。（竹内様）
- ・雰囲気良く、上司、同僚とも色々な話ができる（林様）
- ・環境・エネルギーなど、
価値観が同じメンバーが多いので、プロジェクトを進めやすい（柴田様）
- ・若いうちから責任ある仕事ができる。（一井様）
- ・いい面も悪い面も含めて、自分がやったことが、
社会に与えているインパクトがわかる。（一井様）
- ・一緒に働いている人のモチベーションが非常に高い。（一井様）
- ・アットホームで雰囲気はいいです。（高田様）
- ・仕事に取り組む雰囲気が良い。いろいろなことを相談しあえる。（大前様）
- ・アットホーム。居心地いいという感じ。（藤本様）
- ・いい上司・いい先輩に出会えたこと。
本当に興味がある仕事をやらせてもらっていること。（荒川様）
- ・自分たちの手で保全した里山を使って、環境学習に使っていること。
口と手と両方動かしている、ということ。（泉様）
- ・トップマネジメントにとって様々なリスクがあって大変な世の中、社会の動きを
見ながらバランスの良い判断が大切。その中で、組織の最優先テーマを何か明確にし、
環境問題はその一つとらえ、正しく取り組まれているところにはほっとする。（宇野様）
- ・汚い水が処理されてきれいな水になるその効果を見ると
私は地球を治していると実感します。（加藤様）
- ・本だけでは分からない、水処理の奥深さを体感出来ました。（加藤様）
- ・環境に関して取り組んでいる場所や人、団体（企業、自治体、NPOなど）に接することで
「本物」の体験ができること。（皆川様）
- ・具体的に太陽光発電システムを導入することにより、成果が目に見えて残ること（酒井
様）
- ・健康や衛生、安全に非常に気をつけている組織であり、
仕事がしやすい環境が整えられている。（田中様）

- ・自分のペースで仕事ができる。自分のやりたい事がやりたいように出来る。(田淵様)
- ・自分自身を内面的に成長させなければならないという機会に次々に恵まれていくということです。夢が広がり、それでいて一步一步足元からの取り組みが徐々に出来ています。(伊川様)
- ・少人数なので意見を自由に発言出来る。(牧野様)
- ・職場全体が環境問題への関心が高く、提案がし易い。(牧野様)

悪い面

- ・個性のある研究員が集まってチームを編成するため、時としてまとまりが悪いこと。(永富様)
- ・仕事が縦割りの面が多く、自分がしたいと思うことでも行えないことがある(奥野様)
- ・好きなこと・興味があることを仕事にするためには、それで収益が伴う仕組みをつくらなければならない、大変。好きなことだけに、手間を惜しまずかけてしまうため過労気味。(角野様)
- ・業務のテーマが幅広く多いので、仕方なく一人一テーマ対応になりがちで連携力が不足気味傾向(小寺様)
- ・業界自体が古くて保守的。改革をしていこうと思うと凄い大変(小林様)
- ・変化が激しいので、忙しいときは、本当に忙しい!(鍛えられるけど)(神代様)
- ・とにかく、忙しいこと。(西川様)
- ・小さな事務所なので、機器メンテから営業まで様々なことをやらないといけないこと。(谷田様)
- ・かなり女性が増えているが、まだ男社会。これから色々と女性としての道を開拓していく必要がある。(竹下様)
- ・本来ならもっと営業にいきたいのですが、事務的な作業が多く、なかなか思うようにいかないこともあります。(竹内様)
- ・仕事は基本的に個人単位で行うことが多く、まとまりがない。(林様)
- ・悪い面というわけではないですが、環境事業ということで、それぞれがベストな方向に行こうとするので、ベターな方向性でまとめるのが難しいときもあります(柴田様)
- ・帰る時間が遅い。(一井様)
- ・忙しくて、現場に触れる機会があまりない(一井様)
- ・アットホームなのはいいんですが、それが悪くするとメリハリのなくなる部分があります(高田様)
- ・特にない。(大前様)
- ・逆に、少し甘いというか・・・ぬるま湯というか・・・(藤本様)
- ・社員のモチベーションにバラつきがある。(荒川様)
- ・学校・地域単位で来られる場合が多く、一見さんが多い。(泉様)

- ・ ISOの認証取得していても儲かっていない会社の取り組みが沈滞しているケースが見られる。
形だけ、イメージアップだけを考えるような経営トップは困り者である。(宇野様)
- ・ 予想以上の3K(汚い・臭い・危険)の仕事であること。(加藤様)
- ・ 機械や電気の知識が必要ですし、工具を使う仕事なので苦戦しております。(加藤様)
- ・ 仕事柄、自分自身の生活がなかなか健康的にならないこと。(皆川様)
- ・ 自分が早く着手したい事業であっても、社内合意を得るのに時間がかかること(酒井様)
- ・ 一定時間以上の残業は禁止されており、非常に健康に気を使った会社であるのだが、逆に仕事に情熱を傾けたい時はそれが足かせになることもある。(田中様)
- ・ 収入が不安定(自営業としてはじめたばかりなので仕方がない面もあると思う)(田淵様)
- ・ 頭と体と心のバランスを時々インプットが多すぎて壊してしまいそうになること。(伊川様)
- ・ 少人数で様々な業務を行う為勉強になる反面、1つのことに従事するのが難しいので、せっかくの提案が中途半端になることがある。(牧野様)

・ **自分の仕事が社会へどのような影響を与えているとお思いですか？
また、それをどのような時に感じますか？**

社会の環境負荷低減・意識浸透に微力ながら貢献していると考えたい。

顧客・市民の方々から感謝される時や仕事を他人に紹介して賛辞を受ける時(永富様)

府民の人が不安や不満を感じることを解消できる

アスベスト問題が騒がれていた時、相談窓口に座り、

府民から受けた問い合わせに答え満足して頂けた時(奥野様)

以前の仕事(シンクタンク)では、コンサルティングを通して

環境政策に携わっていたので環境行政に影響を与えていたと思う。

現在(Jaee)は、学校で「よりよい社会について考え行動するため」の授業を

実施することで、未来世代の育成ができていると思う。

環境報告書などのレポート(成果物)ができたとき、

取組みが新聞やテレビなどで報道されたとき。(角野様)

環境保全の推進には商品を製造販売するメーカーの役割は大きく、

世の中に環境配慮商品を提供することによって、環境保全に貢献している。

地球温暖化防止に関する国民運動「チーム・マイナス6%」において、

政府も省エネ製品への買い替えを推奨しており、製品の機能の向上などと共に省エネが選択の要素となってきた(小寺様)

機関紙を通して、読者に発信していること。

読者からの反応があったとき。(小林様)

リゾートや旅館の運営と再生が主な会社の事業です。再生過程では、各地域ならではの魅力を見出していくことが重要になりますが、集まった仲間がそれに関わり、仕事の楽しさを見出し、旅館が活性化し、そして、引いては地域の活性化、社会の活性化になることでしょうか。少し話が大きいですが、先輩・同期・後輩たちが再生中のリゾートや旅館に飛び込み、ゲストや周囲のスタッフを元気にしていく様子が伝わってくる時。また、自分自身がゲストやスタッフに接することで、人が元気になってくれたとき。(神代様)

・実務がまさに環境全般(自然環境や生活環境、歴史文化等々)を対象としているので、仕事内容は100%、環境上の問題を抱えた現場と関わっています。

・ただ、事業や制度は具体的な論理(壊れて人が死んだりしないか、税金の使い方は妥当か等)で動いており、「環境配慮」をこれらと同様に必要不可欠なものとして、いかに具体化し、妥当性を示し、実現するか、が課題となります。

・その中で高度に、かつ、迅速に「環境配慮」を具体化すると同時に、様々な立場の人に納得してもらった上で、やっと社会に成果を反映できることができます。

・自分が現地で調査、予測、評価した結果をもとに設計が進んだりした時(遮音壁の高さや動植物に配慮した設計変更等)。・行政からの委託業務で、自分が環境の現状や様々な関係者の立場等を考慮して起草した環境に係る政策的な文章が、社会に広く公開された時

(その後、どのように政策が展開されるかが重要ですが)。(西川様)

このような仕事は成果が見えにくく、結果どうだったかという評価が難しいものです。ですから、効果や意義があると信じることに取り組むことが重要だと思います。

最大限の成果を得る努力の重要さやそのための方法など、

「こうあるべき」ということを業務や行動を通じて社会に伝えているのだと考えます。みなさんにお話しするこの機会も、そのような行動のひとつです。

先にも書いたように、成果の見えにくい仕事です。また、社会全体というのはあまり身近には感じないので、実際にそこへ影響を与えているかどうかははっきりしません。

しかし、私たちの行動が様々な小さなアクションを産み、さらには地域的な盛り上がりにつながってきた感じたとき、社会に貢献しているような気がします。

そして仕事に取り組む中で、仲間が増えて人と人がつながっていき、同じ目標に向かって取り組むことにお互いがやりがいを感じられた時、私たちの行動と連携のうねりが社会を変える力にまで高まったかのような充実感を得られます。(谷田様)

新しいものを世の中に生み出すきっかけを作ることができる仕事。

実際に自分がかかわった製品をお店で見たとき。

売れる製品を作ったときはもっとうれしい(竹下様)

まだ、社会に影響を与えるような仕事ができているという実感はありません。(竹内様)
企業のコンプライアンス意識向上や生活環境の保全

関わった仕事が新聞などで取り上げられたとき。(林様)

・自然エネルギー利用の可能性、重要性を、自治体、教育機関、企業、NPO、市民等に、具体的に感じてもらっている。

・企業のCSR活動に貢献

・国、自治体等の環境・エネルギー政策に貢献

後進国等の環境・エネルギー問題に貢献

自然エネルギー(太陽光、風力、小水力、バイオマス)の導入コンサルティング、導入を通じて、自治体職員、学校関係者、学生、企業人、市民等に、導入して良かったとの意見を頂くとき。(柴田様)

公害などの被害にあわれた方への救済や、法律の改正などの場面において、国民の生活や経済活動に直接影響を与えていると思います。

被害者の方から陳情を受けたり、それぞれの業界の方と直接お話をするとき。(一井様)
廃棄物業界は無くなると社会が機能しなくなるので無くてはならないものだと思います。
町中のゴミ箱や建設現場を見た時。(高田様)

生徒たちと直接接する仕事なので、自分が与えた知識が、直に社会につながる。

社会との交流機会が増えているので、多くの場所で環境に対する啓発活動を行っている。
生徒たちの言動に反映していることを知った時。

社会から活動の要請がくる時。(大前様)

廃棄物の処理、資源化に貢献しています。

廃棄物の収集運搬車とすれ違う時。(藤本様)

身近なところからできるエコがあるということを実感してもらえていると思う。
営業しているとき。

太陽光発電システムが完成して発電を開始し喜びの声を頂いたとき。(荒川様)

大人、子ども共に、身近な自然にふれ合う機会を増やしていること。

客観的に仕事を見た時。(泉様)

ISOの審査や学校での授業で環境行動とマネジメントに自分の説明や言葉のひとつひとつが非常に重要だと思っている。

たとえば、ISOに無関心だった学生がグループ活動で自分たちのISOにチャレンジして、環境側面の抽出、評価、プログラムをつくり、また他のチームとのリスクコミュニケーションで問題点を議論しあった結果、何だか面白くなってきたと目を輝かせて言ってくれた時や、海外のセミナーで日本では思いもつかない質問が出てきた時など。(宇野様)

エステムの経営理念がそのものだと思います

「株式会社エステムは水を中心とする環境文化と安全で快適な自然環境の創造を通じて社会に貢献します。」

日々日常の業務でそう思います。

またエステムは水処理だけでなくPCBの処理やごみ処理場、上水、分析など幅広く環境浄化の仕事をしていますよ。(加藤様)

やはりメディアなので、環境に配慮する人が少しずつでも増えることに、影響を与えられているのではないのでしょうか。

雑誌の読者やイベントの参加者から反応があったとき(皆川様)

二酸化炭素排出量の削減、環境マインドの向上

太陽光発電の導入実績、導入された方からの声(酒井様)

人々に「エネルギーを少しでも効率的に使おう」という気持ちを抱いてもらっており、社会に対して省エネを促進させていると考えている。

顧客に対して、電気料金の契約の説明をし、安い夜間電力を使うことによって省エネが促進される、と顧客に気付いてもらう時である。(田中様)

本物の食べ物の違いを多くの人に知ってもらうことで、健康な食生活や人間の健康と環境は不可分だということに気付いてもらう。

食べていただいた方から直接意見が聞けたとき。(田淵様)

食べ物や農業、農村、自然環境...様々な問題を現在進行形で解決していけているとは思いますが、そこを解決していく為のカギを見つけはじめていると思います。(伊川様)

自分よりはるかに活躍してこられた年配の先輩方と、共通の言語で思いを共有し、何かが出来ると確認し合えた時。新しい仲間が増える時。仲間と世の中の事を一つ一つとらえていけている話し合いの時。畑に久しぶりに戻り土に触れる時。(伊川様)

次世代(主に小学生)への環境問題に対する意識向上

来館後の作文やお手紙が大量に届きます。そこには「楽しかった」という感想と

「環境を守っていききたい」という純粋な思いが綴られています。

また、学んだことを「環境新聞」としてまとめてくださる学校も多いです。(牧野様)

現在参加されている NPO・NGO について

永富様

団体名	NPO 法人大阪湾沿岸域環境創造センター
活動期間	学生時代から 6 年程度
活動地域	大阪湾沿岸域全域
主な活動内容	<ul style="list-style-type: none">・ 環境共生型まちづくりに関する調査・研究・ 海域環境に関する調査・研究・ 沿岸域環境の保全・創造ならびに環境共生型まちづくりに関する研究交流・ 市民・子ども向けイベントの開催 など

角野様

団体名	エコ・リーグ
活動期間	約 4 年間
活動地域	主に関西
主な活動内容	<ul style="list-style-type: none">・ ギャザリング企画・運営・ 自転車きゃらばん企画・運営・ シンポジウム等のイベント企画・運営
団体名	Global Eyes (関西学院大学の環境サークル)
活動期間	約 3 年半
活動地域	主に関西
主な活動内容	<ul style="list-style-type: none">・ 中学校での環境学習の出張授業・ シンポジウム等のイベント企画・開催

今堀様

団体名	NPO 法人 イ・キューブ
活動期間	2001 年 1 月 ~
活動地域	兵庫県
主な活動内容	<ul style="list-style-type: none">・ 生活協の組合員 80 名を対象とした家電リースの社会実験・ 尼崎 21 世紀の森におけるグリーンエネルギー・スタンドの設置・ 追手門学院幼稚園におけるリユースパソコンを活用したパソコン演習など

神代様

団体名	「環境」就職進路相談会 in 東京（環境NGOエコ・リーグ主催）
活動期間	大学3年次から現在まで。
活動地域	関東
主な活動内容	環境に興味のある学生さんの就職活動をサポートするイベントを開催や情報発信をしています。イベント内容は、環境に関わる仕事の社会人と話ができる機会を提供するもの。つまりは、今みなさんが参加しているこのイベントの関東版です。私自身は普段長野県にいますので、長野にいてもできるWEB管理という役割を主に担当しています。ちなみに主催団体のエコ・リーグというNGO自体には、大学1年からお世話になっています。
団体名	旅館再生プロジェクト
活動期間	大学3年の1年間。
活動地域	長野
主な活動内容	こちらは環境省の外郭団体のインターンというスタイルでした。内容は、学生が旅館の方々と一緒に、環境の視点も踏まえながら、旅館の活性化を共に考えるというもの。この経験が、今の会社（星野リゾート）に出会う直接的なきっかけとなりました。

柴田様

団体名	NPO 法人 EE ネット	
活動期間	2003	～ 現在
活動地域	関西	
主な活動内容	昨年度まで、経済産業省のクラスター計画「近畿エネルギー・環境高度化プロジェクト」の中核推進機関。本年度から、独自事業を推進。環境に配慮した事業を行うためのプロジェクトを立ち上げる企業のサポート、及び自らの事業を推進。	
団体名	NPO 法人 学校ピオトープネットワーク	
活動期間	2003	～ 現在
活動地域	全国	
主な活動内容	全国の小中学校を中心に先生方のピオトープづくりのネットワークを形成、お互いのピオトープづくりの紹介、コラボレーションを通じて、様々なピオトープを創っている。	

荒川様

団体名	N I C E	
活動期間	2001～	
活動地域	日本中・フランス・メキシコ	
主な活動内容	日本では、地域振興や環境保全などを外国人や、地元NGOの参加者とともに協力して行う。私が参加することが多かったのは、里山保全、地域振興に関する活動。 N I C Eを通して、他のNGOの活動にも多く参加していた。	

泉様

現在参加されている、または過去参加されていた環境NPO・NGOはありますか？
ございましたら、以下の内容にお答え下さい。

団体名 里山保全活動団体「遊林会」

活動期間 2002～

活動地域 滋賀県東近江市

主な活動内容

- ・里山保全活動
- ・里山を使っでの体験・学習

酒井様

団体名 環境市民

活動期間 1998年～

活動地域 京都市他

主な活動内容

エコシティ研究会で市民参加の環境まちづくりの手法を学び、実際にいくつかの街で市民参加で環境基本計画等を策定しました。